

個人別成果報告に関する資料

●自然環境系・地球科学研究部門

佐藤 裕司 SATO, Hiroshi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 所長, 地球科学研究部門 教授.

E-mail: h-sato@hitohaku.jp

教職員コード: 092682 採用年月日: 1992/11/01

昭和32年大阪府生. 神戸大学大学院理学研究科修士課程修了. 学術博士. 日本第四紀学会, 日本藻類学会, 日本珪藻学会, 日本環境教育学会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 次長

博物館における研究及び事業全体の管理運営, 自然・環境科学研究所長, 環境人間学研究科共生博物部門長

2. 恐竜タスクフォース

サブリーダー. 事業の進捗管理, 関係機関との連携推進

3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者
地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者
体験型学習フェスタ. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 過去100万年の海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
4. 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

■その他著作

Sato, H. (2021) Morphology of *Batrachospermum beraense* (Batrachospermaceae, Rhodophyta) from a Bornean tropical rainforest, Malaysia. *Humans and Nature*, 31, 55-63.

佐藤裕司 (2020) 生命史のパイオニア 身近に, ひとつはく研究員だより, 神戸新聞 (4月7日朝刊).

佐藤裕司 (2020) コラム「収蔵資料の活かし方ー古環境を復元するー」. ひとつはく通信ハーモニ, No.109, 4.

■研究発表

福本 侑・佐藤裕司・加藤茂弘・兵頭政幸
(2020) 明美層高塚山部層の珪藻化石群集と MIS 11 以降の地殻変動. 日本第四紀学会 2020 年大会, 大阪市立大学・オンライン.

■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020 年度 6 千円/総額 364 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.8, 兵庫県下の第四紀地質資料, 高砂市.
2020.12, 現生淡水藻類の標本採集, 丹波市.

■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本 (資料登録 73 件).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

佐藤裕司, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史ワールド科学: 篠山層群編① 地球の生命史と恐竜の時代」, 博物館. (21 名)

佐藤裕司・フロアスタッフ・岡田 出, 2020.10, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館. (80 名)

佐藤裕司, 2020.10, 一般セミナー「地質巡検ー西宮市夙川を歩くー」, 野外 (13 名)

佐藤裕司・フロアスタッフ, 2020.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館. (73 名)

佐藤裕司・フロアスタッフ, 2020.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館. (82 名)

佐藤裕司, 2020.12, 特注セミナー「自然史系博物館における研究活動」, 兵庫県立加古川東高等学校 1 年生, 博物館. (40 名)

佐藤裕司・フロアスタッフ, 2021.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館. (70 名)

館外講演

佐藤裕司, 2021.3, 三田市消費生活親子講座「地球・私たちに大切な水の事」, 三田市まちづくり協働センター. (12 名)

兵庫県立大学・大学院教育

全学共通教育「人と自然の共生」(教養教育科目
「人間性の基盤教育科目」, オムニバス形式,
1 コマ分担), 「共生生物学」(教養教育科目
「ひょうご県大特色科目」, オムニバス形式,
3 コマ分担)

環境人間学研究科「陸・水圏自然史特別演習」

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会, 副担当(協働)

岸本清明, 主担当(協働)

東山真也, 主担当(協働)

河村幸子, 主担当(協働)

田中俊雄, 主担当(協働)

中西一成, 主担当(協働)

常岡芳朗, 副担当(指導)

松原裕美, 副担当(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.12, 兵庫県立加古川東高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

卒論生等

2020.4-2021.3, 平林純弥(香川大学工学部4年),
東かがわ市引田地区旧どま池の湖底堆積物の
珪藻分析 II.

2020.4-2021.3, 岡部くるみ(香川大学工学部4
年), 東かがわ市引田地区旧どま池の湖底堆積
物の珪藻分析 III.

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」,
博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.

■行政等支援

委員会等(計6件)

2015.4-2021.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県
農政環境部環境創造局自然環境課.

2018.7-2021.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環
境省自然環境局.

2020.4-2022.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員
会, 委員, 篠山市教育委員会.

2020.9-2022.8, 三田市環境審議会, 会長, 三田
市.

2020.4-2021.3, 兵庫県立加古川東高等学校 S S H
運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会高
校教育課.

2020.4-2021.3, やしろの森公園協会, 評議員, 兵
庫県立やしろの森公園.

相談・指導助言

来訪者9件, 12名. 電話2件. メール相談8件.

三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 准教授

E-mail: saegusa@hitohaku.jp

教職員コード：092710 採用年月日：1992/11/01

昭和33年東京生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等
所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ/コレクション管理・活用室
主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

副室長. 室長の補佐および博物館収蔵資料の受け入れ・貸し出しの審査を行う資料審査会の座長.

2. 恐竜タスクフォース

各種事業・発掘調査の企画・調整・実施.

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者
体験型学習フェスタ. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 兵庫県産出の大型脊椎動物化石

■論文・著書

Tanaka, T., Kobayashi, Y., Ikuno, K., Ikeda, T., and Saegusa, H. (2020) A Marine Hesperornithiform (Avialae: Ornithuromorpha) from the Maastrichtian of Japan: Implications for the Paleocological Diversity of the Earliest Diving Birds in the End of the Cretaceous. *Cretaceous Research*, 113, 104492.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T., and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

富田幸光・對比地孝亘・三枝春生・池上直樹・平山廉・仲谷英夫 (2020) 恐竜類の分岐分類におけるクレード名の和訳について. *化石*, 108, 23-35.

Romain A., Kusuhashi, N., Saegusa, H., Shibata, M., Ikegami, N., Shimojima, S., Sonoda, T., Fourel, F., Ikeda, T., Lécuyer, C., Philippe, M., and Wang, X. (2021) Paleoclimate and ecology of Cretaceous continental ecosystems of Japan inferred from the stable oxygen and carbon isotope compositions of vertebrate bioapatite. *Journal of Asian Earth*

Sciences, 205, 104602.

■その他著作

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会講演予稿集, 19.

三枝春生 (2021) コラム「収蔵資料の活かし方—標本の3Dモデリング」. *ひとはく通信ハーモニー*, No. 112, 4.

三枝春生 (2021) 丹波竜が見ていた風景. *ひとはく研究員だより*, 神戸新聞 (1月25日朝刊)

■研究発表

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会, 横浜国立大学・オンライン.

■学会役員等

投稿原稿の査読: *Paleontological Research*, *Journal of Vertebrate Paleontology*, *Current Biology*

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (哺乳類, 恐竜類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館外講演

三枝春生, 2020.12, 「篠山層群の角竜とその世界」, 丹波竜フェスタ2020シンポジウム, 丹波市, やまなみホール. (97名)

三枝春生, 2021.2, 「トンネル岩砕の化石について」, 丹波市, 丹波市山南町岩砕置場. (11名)

三枝春生, 2021.3, 「篠山層群の恐竜たち」, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム, 丹波篠山市太古のいきもの館, オンライン. (10名セミクローズド)

兵庫県立大学・大学院教育

環境人間学研究科「古脊椎動物学特論」(主任)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会, 主担当 (指導)

ラボーンズ, 副担当 (指導)

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導)

藤本艶彦, 主担当 (指導)

小西逸雄, 主担当 (指導)

岸本眞五, 主担当 (指導)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」,

博物館，分担者。

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計3件）

2015.4-2021.3，生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県自然環境課。

2016.4-2021.3，生物多様性アドバイザー，兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課。

2016.4-2021.3，篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会，委員，篠山市教育委員会。

相談・指導助言

来訪者6件，20名。電話・FAX5件。メール78件。

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

E-mail: tikedat@hitohaku.jp

教職員コード: 018920 採用年月日: 2018/04/01

昭和53年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本爬虫両生類学会, Society of Vertebrate Paleontology 等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長. 重要施策事業の推進, 施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TFリーダー. 各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾. 分担者

体験型学習フェスタ. 分担者

アカデミックキャンプ. 代表者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

Tanaka, T., Kobayashi, Y., Ikuno, K., Ikeda, T., and Saegusa, H. (2020) A Marine Hesperornithiform (Avialae: Ornithuromorpha) from the Maastrichtian of Japan: Implications for the Paleoeological Diversity of the Earliest Diving Birds in the End of the Cretaceous. *Cretaceous Research*, 113, 104492.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien F., Ikeda, T., Kubota, K., Saegusa, H., Tanaka, T., and Ikuno, K. (2020) Exceptionally small theropod eggs from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of Tamba, Hyogo Prefecture, Japan. *Cretaceous Research*, 114, 104519.

Romain A., Kusuhashi, N., Saegusa, H., Shibata, M., Ikegami, N., Shimojima, S., Sonoda, T., Fourel, F., Ikeda, T., Lécuyer, C., Philippe, M., and Wang, X. (2020) Paleoclimate and ecology of Cretaceous continental ecosystems of Japan inferred from the stable oxygen and carbon isotope compositions of

vertebrate bioapatite. *Journal of Asian Earth Sciences*, 205, 104602.

■その他著作

池田忠広・太田英利 (2020) 兵庫県の下部白亜系篠山層群大山下層より報告されたカエル類化石における分類形質の再検討. 爬虫両棲類学会報, No. 1, 102.

池田忠広 (2020) 研究を支える化石のクリーニング. ひとつはく研究員だより, 神戸新聞 (10月20日朝刊).

Ikeda, T and Ota, H. (2020) On the taxonomic status of fragmentary fossil anurans found from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts* 2020, 186.

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会講演予稿集, 19.

■研究発表

Ikeda, T and Ota, H. (2020) On the taxonomic status of fragmentary fossil anurans found from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *80th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Virtual*.

久保田克博・三枝春生・池田忠広 (2021) 兵庫県丹波地域の下部白亜系篠山層群から産出した獣脚類恐竜の歯化石の分類学的帰属に関する予察的報告. 日本古生物学会第170回例会, 横浜国立大学・オンライン.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 幹事補佐

■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究. 文部科学省科学研究費若手研究 (B), 代表者 (2020年度 101万円/総額 340万円)

化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変遷と動物地理に関する研究. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020年度 30万円/総額 364万円)

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2020年度 1.5万円/総額 364万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.9-2021.2, 篠山層群産動物化石. 三田市, 丹波市山南町・丹波篠山市西古佐.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 池田忠広, 2020.6, 「化石判別講座 (山南町上滝第一)」, 博物館. (4名)
- 池田忠広, 2020.7, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 兵庫県立三木北高等学校1~3年生, 博物館. (7名)
- 池田忠広, 2020.7, 特注セミナー「篠山層群産脊椎動物化石」, 京都府立桃山高等学校1年生, 博物館. (56名)
- 生野賢司・久保田克博・池田忠広・半田久美子, 2020.7, オープンセミナー「標本のミカタ~コレクションから新しい発見を生み出す~『夏のアンモナイト祭り』」, 博物館. (2回, 544名)
- 池田忠広, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編② 篠山層群の発掘調査-その経緯と特色」, 博物館. (23名)
- 池田忠広, 2020.9, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学: 篠山層群編⑥ 恐竜の陰に隠れた小さな生物 (篠山層群産カエル・トカゲ化石)」, 博物館. (15名)
- 池田忠広, 2020.9, 特注セミナー「篠山層群, 現地解説」, 兵庫県立宝塚北高等学校2年生, 丹波市・丹波篠山市. (42名)
- 池田忠広, 2020.9-, ひとつはく研究員 Web セミナー「研究紹介~恐竜の陰に隠れた小さな生物~」, YouTube 「Hitohaku Movie」.
- 加藤茂弘・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, オープンセミナー「アンモナイトのおはなしとアンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館・深田公園. (55名)
- 池田忠広, 2020.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 伊丹市立笹原小学校3年生, 博物館. (147名)
- 池田忠広, 2020.12, 「化石判別講座 (山南町上滝第一)」, 博物館. (1名)
- 池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「大地の成り立ちと変化」, 三田市立弥生小学校6年生, 博物館. (28名)
- 池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「研究とは?」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (43名)
- 池田忠広・恐竜ラボ技師チーム, 2020.12, 特注セミナー「恐竜について学ぼう・化石発掘体験」, JAF, 博物館. (20名)
- 池田忠広・奥岸明彦, 2020.12, 「恐竜のおはなし」, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム. (4回, 58名)
- 生野賢司・池田忠広, 2020.12, 特注セミナー「収

蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (43名)

池田忠広, 2021.2, 「化石判別講座 (山南町上滝第一)」, 博物館. (3名)

池田忠広, 2021.2, 特注セミナー「化石の宝庫! 篠山層群」, 兵庫教育大学2年生, 博物館. (14名)

池田忠広・生野賢司, 2021.2, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫教育大学2年生, 博物館. (14名)

池田忠広, 2021.3, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 香川県立三本松高等学校1年生, 博物館. (37名)

館外講演

池田忠広, 2020.9, 「化石の宝庫! 篠山層群」, 三木市, 三木市高齢者大学. (35名)

生野賢司・池田忠広・半田久美子ほか, 2020.10, 「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (10回, 118名)

池田忠広, 2020.12, 「化石の宝庫! 篠山層群」, 高齢者大学・松陽学園, 高砂市. (33名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学・野外巡検 (全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

人と自然の共生 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2020.6, 篠山層群産卵化石について, サンテレビ, 関西テレビ, 読売テレビ, NHK.

2020.8, 篠山層群産卵化石のギネス世界記録認定について, NHK.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見! ~丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え! ~」, 博物館, 分担者.

2020.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波市, 分担者 (「簡単! アンモナイト化石のレプリカづくり」の運営).

2020.12, 恐竜化石体験型学習フェスタ, 篠山チルドレンズミュージアム, 丹波篠山市, 分担者

■連携事業

共催事業

2020.8, 特別講演会「世界最小の恐竜卵を発見! ~丹波から世界へ, 未知の恐竜化石を追え!」, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 分担者.

協力事業

2020.12-2021.1, あわじオフェスティバル, 国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当 (資料貸出, 展示設置).

2021.3, 川代1号トンネル岩砕の石割調査, 丹波市, 主担当 (調査協力).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当 (指導・協働)
ラボーンズ, 主担当 (指導・協働)
篠山層群をしらべる会, 副担当 (指導)
野田富士樹, 主担当 (指導)
吉竹久男, 主担当 (指導)
横内悦実, 主担当 (指導)
村上鷹夫, 主担当 (指導)
村上 茂, 主担当 (指導)
友井芳郎, 主担当 (指導)
荒木幸枝, 主担当 (指導)
酒井將瑞, 主担当 (指導)
中塚達子, 主担当 (指導)
吉竹恵子, 主担当 (指導)
常岡芳朗, 主担当 (指導)
松原裕美, 主担当 (指導)
山内一郎, 主担当 (指導)
橋本俊栄, 主担当 (指導)
足立信幸, 主担当 (指導)
奥岸明彦, 主担当 (指導)
平田理奨, 主担当 (指導)
塩山沙弥香, 主担当 (指導)
垣内敬造, 主担当 (指導)
村上勝広, 主担当 (指導)
石田万寿夫, 主担当 (指導)
土元雅彦, 主担当 (指導)
藤本艶彦, 副担当 (指導)
小西逸雄, 副担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.7, 兵庫県立三木北高等学校
2020.7, 京都府立桃山高等学校
2020.9, 兵庫県立宝塚北高等学校
2020.11, 伊丹市立笹原小学校
2020.12, 三田市立弥生小学校
2020.12, 兵庫県立加古川東高等学校
2021.12, 香川県立三本松高等学校

講師派遣

2021.1, 「恐竜について学ぼう」, 猪名川町立白金小学校 4 年生. (100 名)

■研修生等の受入

博物館実習

2020.8, 岩手大学大学院 1 名, 関西学院大学 1 名,
近畿大学 1 名, 甲南女子大学 2 名, 甲南大学 2
名, 東京農業大学 1 名, 宮崎大学 1 名, 八重
洲学園大学 1 名 (計 10 名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとくはく研究員展 2020」,
博物館, 分担者.
2020.6-8, 臨時展示「アジア初! 海の地層で見つ
かった 7200 万年前の海鳥化石」, 博物館, 分担
者.
2020.6-8, 臨時展示「世界最小の卵化石を発見! ~
篠山層群より発見された獣脚類恐竜の卵・卵

殻化石」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとくはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5 回, 20 名.

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2020.4-2021.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委
員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

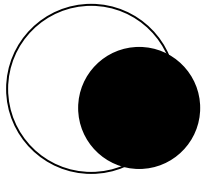
2020.4-2021.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫
県立丹波並木道中央公園.

相談・指導助言

電話・FAX 9 件.

■学会開催等支援

2020.12, 日本爬虫両棲類学会, 実行委員.



個人別成果報告に関する資料

●自然環境系・系統分類研究部門

太田 英利 OTA, Hidetoshi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類学部門 教授。

E-mail: ohta@hitohaku.jp

教職員コード: 009054 採用年月日: 2009/04/01

昭和34年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 博士(理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ/恐竜タスクフォース
研究部長.

<併任先での配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

研究担当サブリーダーとして, 関連資料を用いた研究・共同研究の促進と進行管理

2. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究. 代表者

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究. 代表者

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾. サブリーダー

博物館ネットワークにおけるレガシー発信・継承事業. 分担者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整理. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性: パターンとプロセスの解明
3. 宮古諸島を中心とした琉球列島の歴史生物地理: 現生生物と化石生物がもたらす示唆
4. わが国における外来性四足動物の在来生物相への

のインパクトとその防除

■論文・著書

Richmond, J. Q., Ota, H., Grismer, L. L., and Fisher, R. N. (2021) Influence of niche breadth and position on the historical biogeography of seafaring scincid lizards. *Biological Journal of the Linnean Society*. 132: 74–92.

Kuraishi, N., Matsui, M., Ota, H., and Eto, K. (2021) Unique Evolution of *Hyla hallowellii* Among Amphibians of the Central Ryukyus, Japan (Anura: Hylidae). *Zoological Science* 38: 112–121.

■その他著作

太田英利. 2020. 収蔵資料の活かし方—自然史標本から得られる生態情報—ハーモニー 111: 3.

太田英利. 2020. 外来種アフリカツメガエル定着. 再来小動物、なんでも餌に. 神戸新聞 2020年11月2日付朝刊.

■研究発表

松田悠之介・太田英利・河村功一 (2020) 伊勢湾周辺域と瀬戸内海島嶼域における外部形態とmtDNAから見たニホンイシガメとクサガメの交雑状況. 第59回日本爬虫両棲類学会大会, 京都大学を基幹にウェブ開催.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 会長

分類学会連合日本爬虫両棲類学会分代表

沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

投稿原稿の査読: Asian Herpetological Research, Current Herpetology, Zootaxa, ZooKeys, 生物地理学会報ほかの投稿原稿について計21件

■助成を受けた研究

国内外爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額15万円/117万円)

マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (分担分金額35万円/377万円)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 23 点
爬虫類液浸標本 20 点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2020.7.4. 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (6名)

太田英利, 2020.7.11. 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (8名)

太田英利, 2020.7.28. 教員セミナー「外来種問題を正しく理解し、教えるためのポイント」, 博物館. (12名)

館外講演

太田英利, 2020.11.17, 朝来市立朝来中学校特別授業「両生類の進化・多様性・保全」. 朝来市立朝来中学校. 37名.

太田英利, 2020.12.1, 環境省奄美沖縄事務所主催講演会「リュウキュウヤマガメの歴史生物地理と保全について」. 沖縄こどもの国動物園ホール. 47名

太田英利, 2021.3.13, ハンザケを守る会年次集会特別公演「絶滅危惧種をなぜ、どう守るのかー南西諸島の爬虫類・両生類を例に」. 鳥取県日南町多里地域振興センター. 50名

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 国際商経学部 グローバルビジネスコース 1・2年次向け英語授業「Nature and Life」. 32名

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代 (主担当)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 1回 (京都大学理学部・農学部)

■行政等支援

委員会等 (計 21 件)

1998.4-. 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6-. 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6-. 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 自然保護委員会座長

2012.6-. 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 理事

2007.4-. 新石垣空港環境モニタリング委員会委員

2014.4-. イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員

2006.1-. オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10-. 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員

2010.5-. 広島大学両生類研究センター運営委員会委員

2011.5-. アベサンショウウオ保護増殖等検討委員会委員

2012.4-. 奄美・琉球世界自然遺産候補地推薦検討委員会

2012.6-. 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員

2014.4-. 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

2014.6-. 鹿児島県外来種対策検討委員会委員

2014.7-. 伊丹市昆虫館運営協議会委員

2015.5-. 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会

2018.6-. IUCN Species Survival Commission, Skink Specialists Group member

2019.5-. 鳥取県文化財指定検討委員会委員

2019.5-. 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員

2020.1-. 内閣官房領土室アドバイザー

2020.12-. 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー

相談・指導助言

メール相談 動物の同定対応 11 件, ほか 26 件

秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

E-mail: akiyama@hitohaku.jp

教職員コード：094009 採用年月日：1994/01/01

昭和31年大阪府生。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会，日本蘚苔類学会，米国蘚苔類学会，英国蘚苔類学会，国際蘚苔類研究者連合等所属。

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ/研究・シンクタンク推進室
主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室
2. プロジェクト

国際交流事業（花博協会との共同による「高校生のための生きもの調査体験ツアーin台湾」ひとく側代表者

博物館にすでに収蔵されているが，データベースにまだ登録されていない隠花植物（菌類，コケ植物）の登録の推進。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
3. 西南日本の蘚類相の研究

■論文・著書

Akiyama, H. & I. J. Odrzykoski (2020). Phylogenetic re-examination of the genus *Conocephalum* Hill. (Marchantiales, Conocephalaceae). *Bryophyte Diversity and Evolution*, 42, 1–18.

Kim, W.-h., H. Akiyama & J. R. Shevock. (2020). Reappraisal of the Hawaiian *Glossadelphus* (Symphyodontaceae). *Bryologist*, 123, 611–616.

Yoshioka, N. I. Hayakawa, T. Minatani, J. Tomozawa, H. Akiyama & H. Yomo (2020). Quantitative analysis of the *Tricholoma ustale*-derived toxin, ustalic acid, in mushroom and food samples by LC-MS/MS. *Forensic Science International*, 317, 1–6.

秋山弘之 (2020). アジア産蘚苔類の分類・生態ノート 34. ヒロハコモチイトゴケ種複合体とはどんな蘚類かー日本産ニセタマコモチイトゴケ属 *Bonosukea* およびヒメコモチイトゴケ属 *Clastobryellina* (蘚類, コモチイトゴケ科) の分類学的研究の紹介ー. *蘚苔類研究*, 12, 99–105.

秋山弘之 (2020). 新・コケ百選 第22回 ヒラ

ゴケ科 (蘚類). *蘚苔類研究*, 12, 135–145.
土永浩史・鶴沢美保子・秋山弘之 (2020). 紀伊半島南部のササオカゴケ. *蘚苔類研究*, 12, 30–134.

■その他著作

秋山弘之 (2020). 書評：Mosses of Europe – A Photographic Flora. Michael Lüth 著全3巻 (2019年発行). *蘚苔類研究*, 12, 122.

■学会役員など

日本蘚苔類学会，学会誌編集委員
公益財団法人平岡環境科学研究所，評議員
京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員
環境省希少野生動植物保存推進員
ポーランド植物学会誌編集委員
サバ大学 ITBC 紀要編集委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4–2021.3, 蘚苔類, 三田市・宝塚市・西宮市・神戸市・丹波篠山市・香美町・佐用町・南光町域.

■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

秋山弘之, 2020.10, 一般セミナー「ハチ北セミナー 秋のキノコと木の実観察」, ハチ北高原. (全2回, 2名)

秋山弘之, 2019.10, 一般セミナー「秋のキノコの観察」, 有馬富士公園. (全1回, 18名)

秋山弘之・フロアスタッフ, 2019.10, オープンセミナー「ひとく探検隊 キノコ GET だぜ!」, 博物館. (全1回, 14名)

秋山弘之, 2020.11, 特注セミナー「キノコ観察」, 博物館. (全1回, 69名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (全15回中3回を分担)

■担い手成長支援事業

2020.9, 「ヒラゴケ科の解説」日本蘚苔類学会第47回リモート開催 (96名)

■学校教育支援

講師派遣

2020.10 大阪俳人クラブ記念講演 (160名)

2021.2, 赤目エコツアーリズム コケ観察会・講演 (12名)

■展示

2020.2–4, ミニ企画展「ひとく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2–4, ミニ企画展「ひとく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計4件）

2020.4., 環境省絶滅危惧植物（蘇苔類）調査担当
委員

2020.4., 環境省希少野生動植物保存推進員

2020.4., 京都府レッドデータブック専門委員

橋本 佳明 HASHIMOTO Yoshiaki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類学研究門 准教授.

E-mail: yoshiaki@hitohaku.jp

教職員コード：092641 採用年月日：1992/10/01

昭和31年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了, 学術博士, 日本昆虫学, 熱帯生態学会, 日本生態学会, 国際社会性昆虫学会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ/コレクション管理・活用室 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. コレクション管理活用室

人博の標本資料の管理活用の統括業務を担当

2. 外来生物対策プロジェクト等の推進

代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 膜翅目昆虫 (アリ類等) の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生生物学
5. 外来種対策の研究

■論文・著書

Hashimoto, Y et al. (2020) Constraints on the jumping and prey-capture abilities of ant-mimicking spiders (Salticidae, Salticinae, Myrmarachne). *Scientific reports*, 10, 1–11. 10.1038/s41598-020-75010-y.

Hashimoto, Y et al. The effect of fumigation with microencapsulated allyl isothiocyanate in a gas-barrier bag against *Solenopsis invicta* (Hymenoptera: Formicidae). *Applied Entomology and Zoology*, 2020, 55.3, 345–350.

Yamasaki, T., Hyodo, F., Itioka, Y., Hashimoto, Y., Endo, T. & Meleng P. (2020) A new corinnid species of the genus *Aetius* Pickard-Cambridge (Araneae: Corinnidae) from Sarawak, Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 105–108.

Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka T. & Meleng, P. (2020) A new species of the genus *Agorius* (Araneae: Salticidae) from Sarawak, Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 37–41.

橋本佳明 (2020) 外来生物としてのアリ 橋本佳明 監修・編集『外来アリのはなし』, 朝倉書店, 200 pp.

橋本佳明 (2020) オオハリアリ 津田良夫他 編集『衛生動物の事典』, 朝倉書店, p 301–302.

橋本佳明 (2020) ヒアリから日本を守る –バイオ

セキュリティが紡ぐ、豊かで安全な未来 日本を元気にするみなとづくり実行委員会 編集『みなとが紡ぐ未来 日本を元気にする7つのメッセージ』ウェイツ p 242–243.

■その他著作

橋本佳明 (2020) 総論 特定外来生物ヒアリーWith 外来昆虫の時代. 昆虫と自然 臨時増刊 12月号.

橋本佳明 (2020)日本のフレーバー 「わさびの香り」 を使って, ヒアリから日本を守る: マイクロカプセル化 AITC を活用したヒアリの忌避・燻蒸剤の開発. *Aroma research: journal of aroma science technology and safety*, 21, 245–249.

Yamane, Sk, Hashimoto et al. (2021) A list of ants from Lambir Hills National Park and its vicinity, with their biological information: Part II. Subfamilies Leptanillinae, Proceratiinae, Amblyoponinae, Ponerinae, Dorylinae, Dolichoderinae, Ectatomminae and Formicinae. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University*, 31(3), 87–157

■学会役員等

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

S-Net・GBIF ハチ類生物多様性情報整備事業

PLOS ONE, Ecological Research, Entomological Science, Asian myrmecology Animal behavior 等 レフェリー多数.

■助成を受けた研究

アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明 日本学術振興会科学研究費 基盤 C 研究 代表者 ((2020年度 40万円/総額 429万円)

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築 日本学術振興会科学研究費 基盤 B・研究分担者 (2020年度 30万円/総額 1,716万円) わさびのヒアリ忌避効果に関する研究 研究寄付金 (2020年度 100万円/総額 100万円)

マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用 環境研究総合推進費(委託費) (2021年度 984万円/総額 4,658万円)

2. 資料収集・整理

■受贈担当資料

2020.5 淡路島産蛾類標本および甲虫標本 4,000点

2020.6, 小崎昆虫コレクション, 2500点.

2020.7, 安田昆虫コレクション, 3000点.

2020.7, 赤山昆虫コレクション, 7500点.

2020.8, 吉田昆虫コレクション, 6400点.

2020.12, 近藤文彦_赤穂市昆虫コレクション, 1200点.

2021.1, 市川顕彦_直翅目コレクション, 10点.

■整理同定担当資料

昆虫(膜翅目)

羽田ハチ類コレクション(3万点)の標本整理・登録業務

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳明, 2020.10, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその1. なぜ外来生物が現れ続けるのか」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.11, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその2. なぜ外来生物を駆除しないといけないのか」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.11, 一般セミナー「外来生物を学ぶーその3. 持続可能な開発(SDGs)を阻む外来生物」, 中セミナー室. (10名)

橋本佳明, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「外来種問題の伝え方を考えるー外来種大国となった日本、ヒアリ「定着」の危機の中で」(30名)

橋本佳明, 2020.10, 特注セミナー「外来生物対策セミナー(ひょうご環境創造協会)」(26名)

橋本佳明, 2020.11, 特注セミナー「身近な昆虫ーアリのひみつ」, 宝塚市立丸橋小学校, 博物館. (103名)

橋本佳明, 2020.12, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 三田市小学校理科担当者研修会, 博物館. (32名)

橋本佳明, 2020.12, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, ROOTプログラム, 博物館. (40名)

橋本佳明, 2021.3, 特注セミナー「身近な昆虫ーアリのひみつ」, 加東市立滝野南小学校 3年生, 博物館. (30名)

橋本佳明, 2021.3, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 武庫川女子大学薬学部, 博物館. (2名)

橋本佳明, 2020.9-, ひとつく研究員Webセミナー「特別公開! 収蔵庫ツアー〜収蔵庫ってどんなところ?」, YouTube「Hitohaku Movie」. 691回視聴(2021.5現在)

山崎健史・橋本佳明, 2020.9-, 自然と環境の学習素材, ひとつくのびっくり昆虫標本箱「美しき蝶たちの裏側見せませす〜チョウ類翅裏展示室〜」, 博物館ホームページ.

館外講演

橋本佳明, 2020.8 「愛媛県主催ヒアリ講習会」愛媛県環境局, 愛媛県農業センター. (100名)

橋本佳明, 2020.9 「日中韓生物多様性政策対話」環境省, リモート講座. (60名)

橋本佳明, 2020.9 「日本造園修景協会の土壌・農薬・病害虫研修会」日本造園修景協会, 兵庫県民会館. (70名)

橋本佳明, 2020.9 「日本造園修景協会の土壌・農薬・病害虫研修会」日本造園修景協会, 兵庫

県民会館. (70名)

橋本佳明, 2020.11 「兵庫県主催 外来対策技術講習会」兵庫県環境局, 三宮. (60名)

橋本佳明, 2021.3 「環境省主催 外来種対策と企業活動の関わりを考えるウェビナー」環境省, リモート講座. (100名)

橋本佳明, 2021.3 「環境省主催 ヒアリ講習会」環境省, リモート講座. (230名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学講座 (分担)

昆虫多様性生物学(大学院授業・主任)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野 美徳(指導)

松田 潔(指導)

畑 薫(指導)

丹羽 ひろみ(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.11, 宝塚市立丸橋小学校

2020.12, 三田市小学校理科担当者研修会

2021.3, 加東市立滝野南小学校

2021.3, 武庫川女子大学薬学部

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとつく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 8回, 150名.

■行政等支援

委員会等(計5件)

2017.4-, 環境省ヒアリ有識者会議, 委員, 環境省

2017.4-, 神戸市ヒアリ有識者会議, 委員, 神戸市

2018.4-, 兵庫県外来生物アドバイザー, 兵庫県

2018.4- 国立環境研究所・客員研究員

2019.4- 沖縄県外来生物対策会議委員

相談・指導助言

来訪者5件, 12名

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

E-mail: yamasaki@hitohaku.jp

教職員コード：020911 採用年月日：2020/04/01

昭和 59 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 博士 (理学). 日本蜘蛛学会, 日本
動物分類学会, アメリカ蜘蛛学会, アジア蜘蛛学会等
所属.

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. コレクションナリウム準備室

展示エリア担当

2. プロジェクト

With コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求
プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. ハエトリグモ類の系統分類学的研究
2. クモガタ類の系統分類学的研究
3. 洞窟生態系
4. アリ擬態進化の研究

■論文・著書

Ballarin, F., Yamasaki, T. & Su, Y.-C. (2021) A survey
on poorly-known rainforest litter-dwelling spiders of
Orchid Island (Lanyu, Taiwan) with the description
of a new species (Araneae: Linyphiidae,
Tetrablemmidae, and Theridiosomatidae). *Zootaxa*,
4927, 197–208.

Ballarin, F. & Yamasaki, T. (2021) *Nihonella* gen. nov., a
new troglolytic genus of dwarf spiders from Japan
with discussion on its phylogenetic position within
the subfamily Erigoninae (Araneae, Linyphiidae).
European Journal of Taxonomy, 733, 1–18.

Yamasaki, T., Hyodo, F., Itioka, Y., Hashimoto, Y., Endo,
T. & Meleng P. (2020) A new corinnid species of the
genus *Aetius* Pickard-Cambridge (Araneae:
Corinnidae) from Sarawak, Borneo. *Acta
Arachnologica*, 69, 105–108.

Hashimoto, Y., Endo, T., Yamasaki, T., Hyodo, F., &
Itioka, T. (2020) Constraints on the jumping and
prey-capture abilities of ant-mimicking spiders
(Salticidae, Salticinae, *Myrmarachne*). *Scientific
Report*, 10, 18279.

Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka
T. & Meleng, P. (2020) A new species of the genus
Agorius (Araneae: Salticidae) from Sarawak,

Borneo. *Acta Arachnologica*, 69, 37–41.

■研究発表

山崎健史 (2020) ヤガタアリグモの正体につい
て. 日本蜘蛛学会第 52 回大会, 東海大学・オ
ンライン.

■学会役員等

日本蜘蛛学会, 編集委員

日本動物分類学会, 会計監査

アジア蜘蛛学会, 評議員

投稿原稿の査読: *Acta Arachnologica* 2 件,
Edaphologia 1 件, 人と自然 1 件.

■助成を受けた研究

餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出
と維持. 日本学術振興会 若手研究, 研究代
表者 (2020 年度 130 万円/総額 403 万円)
アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の
解明. 日本学術振興会 基盤研究 (C), 分担
者 (2020 年度 28 万円/総額 429 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.5, クモ類, 三田市.

■受贈担当資料

2020.6, 小崎昆虫コレクション, 2500 点.

2020.7, 安田昆虫コレクション, 3000 点.

2020.7, 赤山昆虫コレクション, 7500 点.

2020.8, 吉田昆虫コレクション, 6400 点.

2020.12, 近藤文彦_赤穂市昆虫コレクション, 1200
点.

2021.1, 市川顕彦_直翅目コレクション, 10 点.

■整理同定担当資料

佐藤英二コレクション (写真, ラベルデータ登
録), 9095 件

阪口コレクション (写真, ラベルデータ登録),
4882 件

柴谷コレクション (写真登録), 592 件

宮脇コレクション (ラベルデータ登録), 2089 件

橋本直也コレクション (ラベルデータ登録), 1317
件

小田コレクション (ラベルデータ登録), 7644 件

小林正コレクション (ラベルデータ登録), 483 件

杉本俊一郎コレクション (ラベルデータ登録), 66
件

田村コレクション (ラベルデータ登録), 1413 件

田中和鶴海コレクション (ラベルデータ登録),
2027 件

堀田久コレクション (ラベルデータ登録), 4296 件

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山崎健史, 2020.7-, ひとはく研究員 Web セミナー
「アリを真似るクモ〜アリグモを見つけてみ

よう～」, YouTube「Hitohaku Movie」.

山崎健史, 2020.9-, ひとはく研究員 Web セミナー
「特別公開! 収蔵庫ツアー〜クワガタ標本
〜」, YouTube「Hitohaku Movie」.

山崎健史・橋本佳明, 2020.9-, 自然と環境の学習
素材, ひとはくのびっくり昆虫標本箱「美し
き蝶たちの裏側見せます〜チョウ類翅裏展示
室〜」, 博物館ホームページ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 聖隷こども園
夢舞台, 淡路市, 分担者.

■学校教育支援

講師派遣

2020.9, 環境体験事業「昆虫と植物のかかわり」,
三木市立別府小学校3年. (56名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 4回, 59名.

■行政等支援

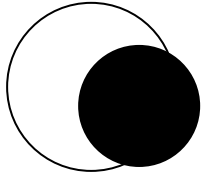
相談・指導助言

来訪者4件, 7名. 電話・FAX 10件. メール 10
件.

視察対応

2020.7, 九州大学, 1名.

2021.3, 国立科学博物館, 1名



個人別成果報告に関する資料

●自然環境系・生態研究部門

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授.

E-mail: tetsumi@hitohaku.jp

教職員コード: 015907 採用年月日: 2015/04/01

昭和46年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究科博士
後期課程単位取得退学. 博士(水産). アメリカ魚類
爬虫類学会, 日本魚類学会, 日本動物分類学会, 日本
進化学会, 日本生態学会所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研
究部

生態研究グループ 主任研究員・研究グループ長.

<併任先での配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

室長として生涯学習推進室を統括.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. バラタナゴの系統地理・進化・保全に関する研究

■論文・著書

Takahashi, T., Nagano, A. J., Kawaguchi, L., Onikura, N., Nakajima, J., Miyake, T., Suzuki, N., Kanoh, Y., Tsuruta, T., Tanimoto, T., Yasui, Y., Oshima, N. and Kawamura, K. (2020) A ddRAD-based population genetics and phylogenetics of an endangered freshwater fish from Japan. *Conservation Genetics*, 21, 641–652.

Takahashi, T. and Koblmüller, S. (2020) Brood parasitism of an open-water spawning cichlid by the cuckoo catfish. *Journal of Fish Biology*, 96, 1538–1542.

■その他著作

高橋鉄美 (2020) ひとはく研究員だより. 神戸新聞 (9月7日朝刊).

■学会役員等

査読: Scientific Reports x 2, 自然環境科学研究,
Czech Science Foundation, 人と自然

Hydrobiologia 誌, ゲストエディター

■助成を受けた研究

貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明. 科研費基盤研究(B), 代表(2020年度481万円/総額1716万円)

脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の婚姻形態および社会構造の解明. 科研費基盤研究(B), 分担(2020年度13万円/総額1755万円)

東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明. 科研費国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)), 分担(2020年度0円/総額1677万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2021.7–2021.3, 魚類, 神戸市・三田市・丹波篠山市・芦屋市・西宮市・丹波市・猪名川町・宝塚市・佐用町・宍粟市.

■受贈担当資料

2020.6, 兵庫県産タナゴ類, 4点.

■整理同担当資料

日本産魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

■館主催セミナー

高橋鉄美, 2020.7, 一般セミナー「魚の透明標本をつくる」, 博物館. (全3回, 4名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2020.7, オープンセミナー「ひとはく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」, 深田公園. (20名)

高橋鉄美, 2020.10, オープンセミナー「ティティカカ湖の魚たち」, 博物館. (全2回, 20名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2020.10, オープンセミナー「画はくの日 ティティカカ湖の魚を描こう」, 博物館. (全2回, 10名)

高橋鉄美, 2020.12, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (全2回, 16名)

■館外講演

高橋鉄美, 2020.12, 「進化とはどのようなものか」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (40名)

兵庫県立大学・大学院教育

進化生態学概論(主任)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.8, ひとはくキャラバン「図書館夏祭り」, 兵庫県立図書館, 明石市, 副担当.

2020.9, ひとはくキャラバン, 尼崎市立武庫南小学校, 尼崎市, 副担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

中西一成, 副担当 (指導)

森本静子, 副担当 (指導)

谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)

渡辺昌造, 副担当 (指導)

松島 修, 主担当 (指導, 協働)

田中竹美, 主担当 (指導, 協働)

■学校教育支援

講師派遣

2020.11, 「環境学習 武庫川の自然」, 三田市立本庄小学校3年生. (11名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.7-8, ミニ企画展「兵庫にも『ほぼ』純粋なニッポンバラタナゴがいた!」, 博物館, 責任者.

2020.10, 標本のミカタ「ティティカカ湖の魚たち」, 博物館, 責任者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計2件)

2019.4-, 兵庫県立宝塚北高等学校SSH運営指導委員

2020.3-, 神戸版レッドデータブック検討委員会, 委員

相談・指導助言

来訪者 10件, 30名. 電話・FAX 10件. メール 10件.

頼末 武史 YORISUE, Takefumi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授.

E-mail: yorisue@hitohaku.jp

教職員コード：020910 採用年月日：2020/04/01

昭和 59 年北海道生. 東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了. 博士 (環境学). 日本生態学会, 日本ベントス学会, 日本付着生物学会, 日本水産学会所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

室員として展示プラン, 博物館将来ビジョンの作成に従事

2. コレクション管理・活用室

室員として受け入れ標本審査, 燻蒸の実施に従事

3. 薬品等管理に係る検討会. 検討委員

検討委員として薬品管理方法の検討を実施

4. プロジェクト

With コロナ社会におけるひととくの新たな価値探求プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. フジツボ類の着底機構に関する研究
2. フジツボ類の温度適応に関する分子生態学的研究
3. 外来フジツボ類の加入機構に関する研究
4. サンゴ類の高温耐性に関する分子生態学的研究
5. ヤシガニの遺伝的多様性に関する研究
6. リュウグウモエビの遺伝子流動に関する研究

■論文・著書

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. (2020) Limpet disturbance effects on barnacle recruitment are related to recruitment density but not recruit size. *PeerJ* 8: e9190.

Yorisue T., Iguchi A., Yasuda N., Yoshioka Y., Sato T., Fujita Y. (2020) Evaluating the effect of overharvesting on genetic diversity and genetic population structure of the coconut crab. *Scientific Reports* 10: 10026.

Yorisue T., Iguchi A., Yasuda N., Mizuyama M., Yoshioka Y., Miyagi A., Fujita Y. (2020) Extensive gene flow among populations of the cavernicolous shrimp at the northernmost distribution margin in the Ryukyu Islands, Japan. *Royal Society Open Science* 7: 191731.

Yu MC., Yorisue T., Kolbasov GA., Chan BKK. (2020) A new species of sponge-inhabiting barnacle *Neoacasta* (Archaeobalanidae, Acastinae) in Kyushu, Japan. *Crustaceana* 93: 1515–1532.

頼末武史 (2020) 熱水性フジツボ類の進化生態学的研究: 深海熱水動物群集の多様性創出・維持機構の解明に向けて. 日本ベントス学会誌 75: 19–28.

■その他著作

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. Predator snails fend off the invasion of barnacles in Japan. *The Conversation*, Canada. (web 情報誌)

■研究発表

Ellrich JA., Yorisue T., Momota K. (2020) Biotic resistance against introduced barnacles on the Pacific coast of Hokkaido, Japan. *Ecological Society of America*, WEB 開催 (8月)

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明 (2021) With コロナ社会におけるひととくの新たな価値探求プロジェクト. 全国科学博物館協議会 第 28 回研究発表大会. WEB 開催 (2月)

頼末武史 (2021) 岩礁域における固着性ベントスの着底. 第 68 回日本生態学会大会. WEB 開催 (3月)

■学会役員等

日本付着生物学会 運営委員

査読: Journal of the Marine Biological Association of the UK, BMC Evolutionary Biology, Frontiers in Marine Science, Marine Ecology Progress Series, Plankton and Benthos Research, Cancer, 人と自然, の投稿原稿について計 8 件

■助成を受けた研究

造礁サンゴの高温耐性向上可能性に関する総合的研究. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (A), 分担 (2020 年度 50 万円/総額 4524 万円)

海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 研究代表者 (2020 年度 143 万円/総額 429 万円)

スラウェシ島周辺のサンゴ礁生物の遺伝的多様性とコネクティビティの統合解析. 日本学術振興会二国間オープンパートナーシップ, 分担者 (2020 年度 海外調査旅費支給/総額 400 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.8, 甲殻類, 沖縄県.

2021.3, 甲殻類, 神戸市.

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

■受贈担当資料

2021.3, 伊豆大島周辺海域の甲殻類標本.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

頼末武史, 2020.7-ひとはく web セミナー「海での安全対策」

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「海の生き物を見てみよう!」, 博物館・深田公園. (9名)

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「海の生き物を見てみよう!」, 博物館・深田公園. (8名)

頼末武史, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)

頼末武史, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)

頼末武史, 2020.11, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (137名)

■学校教育支援

2020.10, 「プロジェクト学習 ガイダンスキャンプ」, 兵庫県立大学附属中学校1年生. (70名)

2020.11, 神戸市立浜山小学校 養浜観察会 講師 (180名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 4件, 6名. 電話・FAX 3件. メール 3件.

■学会開催等支援

2020年日本プランクトン学会・日本ベントス学会 合同大会 実行委員

International Conference on Marine Bioinvasions XI 実行委員

2021.2, 共生のひろば, 博物館, 運営.

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系
生態研究部門 講師。

E-mail: hiromune@hitohaku.jp

教職員コード：007066 採用年月日：2007/04/01

昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。理学修士。日本生態学会，応用生態工学会，日本陸水学会，アメリカベントス学会，日本展示学会，国際保全生物学会等所属。

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ 主任研究員。

<併任先での配属室と仕事>

1. 事業推進部門

コレクションナリウム建設準備室 副リーダー
兵庫県森林動物研究センター 協力研究員

2. プロジェクト

生態系研究部（流域生態および動物共生）の部門研究。分担者
液浸収蔵庫および生物系収蔵（脊椎動物・昆虫）の整備。代表者
共生のひろば。代表

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究
2. 自然環境情報の活用とデータベース整備に関する研究
3. 樹脂を活用した標本および展示物の作製技法に関する研究

■論文・著書

高野温子・堀内保彦・青木滉太・藤本悠・三橋弘宗 (2020) 植物標本デジタル画像化と OCR によるラベルデータ自動読みとり手法の開発。植物地理・分類研究, 68(2), 103-119.

今井洋太・三橋弘宗・鎌田磨人・武藤裕則 (2020) 普通河川周辺の耕作放棄水田が有する洪水一時貯留機能に関する基礎的検討 水工学論文集 65, 793-798.

菊川裕幸, 田井彰人, 圓増まどか, 稲元友佳子, 家治川和, 三橋弘宗 水田内の堀込溝が水生動物相と水稻の生産に与える影響 -農業教育における取り組みを事例として-, 日本農業教育学会誌 51, 45-56.

T. Wada, H. Doi, D. Togaki, R. Kaida, M. Nagano, I. Katano, M. Suzuki, T Ohtani & H. Mitsuhashi (2020) Exploring a legendary giant squid: an environmental DNA approach. *Marine Biology*, 167,

160.

■その他著作

三橋弘宗 (2020) 外来昆虫対策に活かす自然史博物館の技法。昆虫と自然 55(4), 24-27.

三橋弘宗(2021) 小さな自然再生こつこつと、ひとはく研究員だより。神戸新聞 (2021年2月9日)

■ブログへの情報提供

5件

■研究発表

菊川裕幸・三橋弘宗 (2020) 水田内の堀込溝が水生動物相と水稻の生産に与える影響。グリーンインフラネットワークジャパン全国大会, オンライン開催 (11月)。

■学会役員など

日本生態学会 近畿地区会委員

日本応用生態工学会テキスト編集委員

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク理事
論文査読：日本生態学会誌，応用生態工学会誌

■助成を受けた研究・事業

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築。文部科学省科学研究費基盤研究(B)。代表者
(2020年度416万円/総額1716万円)

機械学習とOCRを用いた植物標本画像からのラベル情報自動取得プログラムの開発。文部科学省科学研究費基盤研究(B)。分担者 (2020年度104万円/総額429万円)

■海外調査

なし

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4., 河川の底生動物, 豊岡市・猪名川町・西脇市・丹波市・神戸市。

■受贈担当資料

2021.3, 国土交通省豊岡河川国道事務所・円山川水系河川水辺の国勢調査標本。

2021.3, 兵庫県県土整備部ひょうごの川自然環境調査標本。

■整理同定担当資料

陸水域における水生動物（水生昆虫，魚類，両生は虫類，甲殻類等）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗,2020.7,一般セミナー「地理情報システムの使い方」,博物館(4名)

三橋弘宗,2020.7,一般セミナー「川の水生昆虫調べと授業への活用」,博物館(3名)

三橋弘宗,2020.8,一般セミナー「河川の水生昆虫観察会（住吉川編）」,博物館 (17名)

三橋弘宗,2020.8,特注セミナー「未来をつくる自然

史標本：展示や研究から環境政策まで」,兵庫
県立三田祥雲館高等学校,博物館(61名)
三橋弘宗,2020.8,特注セミナー「液浸・生物・地学
収蔵庫見学①」,兵庫県立三田祥雲館高等学
校,博物館(27名)
三橋弘宗,2020.9,特注セミナー「水辺の生き物とそ
の暮らし」,神戸市立月が丘小学校,博物館(22
名)
三橋弘宗,2020.10,一般セミナー「河川生態系の仕組
み」,三木市立上吉川小学校,博物館(44名)
三橋弘宗,2020.10,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！ろ過実験コンテスト」,博物館(30名)
三橋弘宗,2020.10,特注セミナー「川のしくみ」,伊丹
市立緑丘小学校,博物館(145名).
三橋弘宗,2020.10,特注セミナー「川のしくみ」,県立
有馬高等学校,博物館(11名)
三橋弘宗,2020.10,一般セミナー「プラスチック封
入標本をつくろう」,博物館(17名).
三橋弘宗,2020.11,特注セミナー「水辺の生き物とそ
の暮らし」,明石市立松が丘小学校,博物館(64
名)
三橋弘宗,2020.11,オープンセミナー「フロアスタッ
プとあそぼう画はくの日～水の流れを描こう
～」,博物館(16名)
三橋弘宗,2020.11,特注セミナー「GISを探究活動に
利用する(基礎編)」,兵庫県立三田祥雲館高等
学校他,博物館(21名)
三橋弘宗,2020.11,特注セミナー「GISを探究活動に
利用する(応用編)」,県立三田祥雲館高等学
校他,博物館(17名)
三橋弘宗,2020.11,特注セミナー「水辺の生き物とそ
の暮らし」,三田市立弥生小学校,博物館(27名)
三橋弘宗,2020.11,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！大地に水を浸み込ませよう」,博物館(9
名)
三橋弘宗,2020.12,特注セミナー「水辺の生き物とそ
の暮らし」,三木市立志染小学校,博物館(12名)
三橋弘宗,2020.12,一般セミナー「地理情報システ
ムの使い方」,博物館(8名)
三橋弘宗,2020.12,オープンセミナー「神戸市立科学
技術高等学校生によるまちの模型を使った洪
水の水理実験」,博物館(20名)
三橋弘宗他,2021.2,イベント「共生のひろば」,博物
館(435名)
三橋弘宗,2021.2,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！① 酒瓶のラベルづくり」,博物館(20名).
三橋弘宗,2021.2,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！② 酒瓶のラベルづくり」,博物館(19名)
三橋弘宗,2021.2,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！酒瓶のラベルづくり①」,博物館(15名)
三橋弘宗,2021.2,オープンセミナー「はかせと学ぼ
う！酒瓶のラベルづくり②」,博物館(18名)

館外講演

三橋弘宗,2020.6,ポジティブアセスメントへの展望,
オンライン講座,横浜国立大学(数理生態ゼ
ミ)(20名)
三橋弘宗,2020.6,自然史博物館が創り出す新しいコ
ミュニケーションのかたち,オンライン講座,大
阪大学COデザインセンター(47名)
三橋弘宗,2020.7,水分かれ資料館のリニューアルに
ついて,生郷自公民館,丹波市(35名)
三橋弘宗,2020.7,政策のための科学,オンライン講座,
大阪大学COデザインセンター(45名)
三橋弘宗,2020.8,小さな自然再生のすすめ,智頭町,鳥
取大学他(24名)
三橋弘宗,2020.9,舗装面クラックへの樹脂充填技術,
西宮土木事務所,兵庫県県土整備部(21名)
三橋弘宗,2020.9,武庫川の生き物観察会,武庫川(宝
塚市),阪神北県民局(60名)
三橋弘宗,2020.9,田結湿地の管理と課題について,田
結公民館,豊岡市(15名)
三橋弘宗,2020.9,食と災害、その歴史と自然環境,オ
ンライン講座,京都府立大学(50名)
三橋弘宗,2020.9,ジャンボタニシ対策について,丹波
市喜多公民館,丹波市(45名)
三橋弘宗,2020.10,OECM導入に関する課題(第1回
OECM勉強会),TKP虎ノ門駅前カンファレン
スセンター,環境省自然局(50名)
三橋弘宗,2020.10,Withコロナ時代における外来生物
対策・生態系管理のあり方(総合討論コー
ディネーター),人と自然の博物館(およびオン
ライン),兵庫県外来生物対策協議会(200名)
三橋弘宗,2020.10,シリコン樹脂による含浸技術につ
いて,東遊園地(神戸市),兵庫県外来生物対策
協議会(50名)
三橋弘宗,2020.10,多自然川づくりに関する総論(オ
ンライン講座),近畿地方整備局,国土交通省
(70名)
三橋弘宗,2020.10,治水と環境は両立できるか,宝塚市
びびあ売布,武庫川づくり水辺の環境フォーラ
ム(50名)
三橋弘宗,2020.11,ジャンボタニシ対策について,丹波
市市島町,市島地区自治振興会(10名)
三橋弘宗,2020.11,コロナ時代の博物館のデジタル技
術,栃木県立博物館,栃木県博物館協会(60名)
三橋弘宗,2020.11,生物モニタリングと生息地評価,秋
田県大仙市,一社)日本河川・流域再生ネット
ワーク(35名)
三橋弘宗,2020.11,伸縮包帯とネットによる防除法,明
石公園,兵庫県外来生物対策協議会(50名)
三橋弘宗,2020.11,河川生態系における森林の役割・
現地実習,京都大学芦生演習林,一社)日本河
川・流域再生ネットワーク(45名)
三橋弘宗,2020.12,河川生態系の仕組みと川づくり,近
畿地方整備局&オンライン講座,国土交通省
(60名)

三橋弘宗,2020.12,様々な学習ニーズに応えるプログラムの工夫(博物館学芸員専門講座),社会教育実践センター&オンライン講座,文化庁(30名)

三橋弘宗,2020.12,地理情報システムを用いた地形解析,釧路市立博物館,NPO 法人 EnVision(7名)

三橋弘宗,2020.12,博物館展示論,甲南大学,甲南大学(12名)

三橋弘宗,2021.1,流域治水と OECM,オンライン会議,リバーフロント整備センター(20名)

三橋弘宗,2021.1,外来生物対策について,兵庫県職員会館&オンライン講座,兵庫県農政環境部(45名)

三橋弘宗,2021.1,環境影響評価制度について,鳥取市西郷地区公民館&オンライン講座(45名)

三橋弘宗,2021.2,OECMに関する制度設計の考え方(第3回 OECM 勉強会),オンライン会議,環境省自然局(40名)

三橋弘宗,2021.2,生物多様性情報と生物多様性国家戦略,オンライン講座,GBIF 事務局(96名)

三橋弘宗,2021.2,千種川の自然再生について,オンライン会議,西播磨県民局(70名)

三橋弘宗,2021.3,社会インフラとしての生物多様性情報(第7回次期生物多様性国家戦略研究会),オンライン会議,環境省(60名)

三橋弘宗,2021.3,オープンなデータと小さな自然再生と緩やかな保護区(シンポジウム/生物多様性とライフスタイル ~新しい日常に向けてわたしたちができること~),オンライン講座,環境省・IGES(360名)

三橋弘宗,2021.3,自然エネルギーと環境アセスメント,オンライン講座,ニッセイ財団(名古屋大学)(40名)

三橋弘宗,2021.3,千種川における魚道改修の考え方,オンライン会議,西播磨県民局(20名)

三橋弘宗,2021.3,生物多様性を支える小さな取り組み,オンライン講座,JBIB(企業と生物多様性連続講座)(15名)

三橋弘宗,2021.3,樹脂を活用した標本作成技術と展示の技法,長野県中野市地域職業訓練センター,日本キノコマイスター協会(30名)

兵庫県立大学・大学院教育

2020.9,「共生博物学」

非常勤講師

2021.4-, 非常勤講師,「SSHに関する指導」兵庫県立祥雲館高等学校.

2020.4-, 非常勤講師,「博物館展示論」甲南大学理工学部

2020.4-, 非常勤講師,「博物館資料論」甲南大学理工学部

2020.4-, 非常勤講師,「博物館実習」甲南大学理工学部

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

なし

■共催・協力・後援事業

2020.10-2021.2, 外来昆虫対策の技術講習会, 兵庫県外来生物協議会, 共催/主担当

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」副担当(協働)

NPO 里山レンジャー, 主担当(協働)

アピス同好会, 副担当(協働)

丹波地域のホトケドジョウを守る会, 主担当(協働)

谷本卓弥, 主担当(協働)

森本静子, 主担当(協働)

脇坂英弥, 副担当(協働)

渡辺昌造, 主担当(協働)

青山茂, 副担当(協働)

中村清美, 主担当(協働)

■学校教育支援

講師派遣

2020.6,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,西脇市立日野小学校,加古川(45名)

2020.7,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,加東市立鴨川小学校,鴨川(12名)

2020.8,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,多可町立杉原谷小学校,杉原川(40名)

2020.9,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,猪名川町立大島小学校,猪名川博物館(40名)

2020.9,特注セミナー「河川の水生昆虫観察」,尼崎市立武庫小学校,武庫川(90名)

2020.11,特注セミナー「安室川の自然環境」,県立上郡高等学校,千種川(20名)

■研修生等の受入

博物館実習生

2020.8, 近畿大学 3名, 甲南女子大学 2名, 岩手大学 1名, 関西学院大学 1名, 甲南大学 2名, 東京農業大学 1名, 宮崎大学 1名, 八州学園大学 1名(合計 10名)

卒論生等

2020.4- 今井洋太(徳島大学大学院工学研究科博士課程), 湿地の生態系管理と氾濫解析.

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2020.9-10, ミニ企画展「みんなで取り組む総合治水展」(兵庫県県土整備部との共催). 主担当

2020.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2020」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当

2021.2-5, ミニ企画展「六甲山のきのこ展 2021」(兵庫県立御影高等学校との共催). 主担当

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会 (22 件)

- 2013.4-, 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県
- 2015.4-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
- 2015.4-, ひょうごの川自然環境調査 (加古川水系), アドバイザー, 兵庫県県土整備部.
- 2013.4-, 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部総合治水課.
- 2010.10-, 多自然川づくり近畿地方ブロック担当者会議, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局河川局.
- 2014.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー (円山川), アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
- 2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
- 2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所.
- 2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会, 委員, JBIF (国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.
- 2009.4-, GBIF 日本ノード運営委員会技術ワーキンググループ, 委員, JBIF (国立科学博物館), ナショナルバイオリソースプロジェクト.
- 2018.4-, 有馬川かわまちづくり推進委員会, 委員, 神戸土木事務所 (兵庫県県土整備部).
- 2019.4-, 丹波市環境審議会, 委員, 丹波市環境課.
- 2019.3-, 丹波市氷上回廊水分れフィールドミュージアム展示改修監修委員会, 委員長, 丹波市教育委員会.
- 2016.7-, とよおか湿地のアクションプラン, 委員, 豊岡市
- 2016.4-, 希少野生動植物種保存推進員, 推進員, 環境省自然環境局
- 2019.4-, 生物多様性国家戦略研究会, 検討委員, 環境省.
- 2018.10-, 100年先の将来を見据えた河川のあり方研究会, 委員, 国土交通省河川局 (リバーフロント整備センター).
- 2020.6-, 民間取組等と連携した自然環境保全 (OECM) の在り方に関する検討会, 委員, 環境省
- 2021.1-, 自然環境保全基礎調査マスタープラン検討会議, 委員, 環境省
- 2021.1-, 重要里地里山・重要湿地における情報拡充調査報告及びOECM等に関する意見交換会, 委員, 環境省
- 2021.2-, クビアカツヤカミリ検討会, 委員, 兵庫県外来生物対策協議会
- 2021.3-, 丹波市立水分れフィールドミュージアム

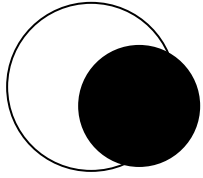
運営委員会, 委員長, 丹波市教育委員会

相談・指導助言

来訪者 50 件, 90 名. 電話・FAX 相談 100 件, メール相談 120 件.

■学会開催等支援

2021.2, 共生のひろば, 博物館, 運営.



個人別成果報告に関する資料

●自然環境系・環境計画研究部門

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 教授.

E-mail: akazawa@hitohaku.jp

教職員コード: 099571 採用年月日: 2001/10/01

昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了. 農学博士.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学センター, 日本緑化工学会, 農村計画学会, World Urban Parks (WUP) ジャパン等所属

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ 事業推進部長・研究部長・研究グループ長.

<併任先での配属室と仕事>

1. ビジョン実現タスクフォース

サブリーダー 新収蔵庫棟の計画とりまとめ, 各種調整担当

2. プロジェクト

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援, 分担者

三田市地域計画策定支援. 代表者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善, 代表者

官民市民協働型の街路樹管理の提案, 代表者

赤穂海浜公園の魅力アップ支援, 代表者

三田市野外焼却を通じた農住共存の検討, 代表者
宮塚公園を中心とした芦屋市中心市街地の活性化, 代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援, 分担者

北播磨地域の魅力アップ支援, 分担者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援, 分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み, 分担者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の検討, 分担者

西武庫公園再生支援, 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援. 分担者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究

2. 多自然居住地域のまちづくりに関する研究

■論文・著書

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹 (2020)

緑地協定による自主管理型開発公園の空間的特徴と所有者の維持管理意識: 神戸市のマンション開発事例を対象としたケーススタディ. 都市計画論文集, 55 (3), 777-782.

川口将武・平林聡・平瀬耕・加我宏之・赤澤宏樹

(2021) 大阪府吹田市の樹木健全度調査を用いた i-Tree Eco による街路樹の貨幣価値推定. ランドスケープ研究 (オンライン論文集), 14, 1-12.

赤澤宏樹 (2020) パークマネジメントを通じた地域課題の解決. パークマネジメントがひらくまちづくりの未来, マルモ出版, 30-43.

■その他著作

赤澤宏樹 (2020) その土地らしい景観と古写真. 神戸新聞 ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (9月22日).

赤澤宏樹 (2020) 三田にとっての農業. 広報伸びゆく三田 (11月15日), No. 1112, p. 6.

赤澤宏樹 (2021) ネオポリスの螺旋第4部 マチとムラをつなぐ (6) ひとはく×未来. 神戸新聞 (1月9日).

■研究発表

川口将武・赤澤宏樹・武田重昭・松尾薫・加我宏之 (2020) 地方自治体の街路樹に関する維持管理計画および住民参加制度の状況. 日本造園学会全国大会, 兵庫県立大学・オンライン.

窪田陽樹・松尾薫・川口将武・赤澤宏樹・武田重昭・加我宏之 (2020) 平城・相楽ニュータウン居住者の公園を媒介とした地域への愛着の醸成に至る意識構造. 日本造園学会全国大会, 兵庫県立大学・オンライン.

■学会役員等

日本造園学会, 理事.

日本造園学会, 論文集委員会, 副委員長.

日本造園学会, 校閲委員会, 委員.

日本造園学会, 学術タスクフォース.

日本造園学会, 2020 年度全国大会運営委員会, 委員

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研究

委員会、委員。
日本造園学会関西支部、支部運営委員。
日本造園学会関西支部、ランドスケープ遺産研究会世話人（兵庫県担当）。
日本造園学会関西支部、パークマネジメント研究会、代表。
日本都市計画学会、校閲委員。
環境情報科学センター、校閲委員。
日本緑化工学会、校閲委員。
韓国伝統造景学会、校閲委員。
World Urban Parks (WUP) ジャパン、理事。

■助成を受けた研究

官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）、研究代表者（2020年度 90万円／総額 290万円）

米国 Schoolyard Park にみる教育＋環境＋地域づくり拠点の創出手法。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）、研究分担者（2020年度 110万円／総額 280万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3 国内のパーク・マネジメントに関する資料収集、兵庫県・大阪府・東京都。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・赤澤宏樹・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史、2020.12、オープンセミナー「標本のミカタ「記録から兵庫の災害を知る」、博物館。（91名）

館外講演

赤澤宏樹、2020.10、「公園管理運営の現状と課題」、公園管理運営士更新講習、オンライン。（200名）

赤澤宏樹・高田知紀、2020.10、「塩屋あれやこれや「公園」、旧グッゲンハイム邸。（50名）

赤澤宏樹、2020.10、「公園と公園のような場所」、旧グッゲンハイム邸。（50名）

赤澤宏樹、2020.10、「公園を活用して“住みたいまち”をつくる」、豊能町西公民館。（50名）

赤澤宏樹、2020.10、「海外での対応と今後に向けた取り組み」、造園学会関西支部大会（オンライン）。（100名）

赤澤宏樹、2020.11、「公園管理運営の現状と課題」、公園管理運営士更新講習、大阪・オンライン。（300名）

赤澤宏樹、2020.12、「公園管理運営の現状と課題」、公園管理運営士更新講習、東京。（100名）

赤澤宏樹・衛藤彬史、2021.3、「みんなで感じ、考

え合おう日本そして三田市農業の未来と私たちの暮らし」、三田市都市型農業ワークショップ、ウッディタウン市民センター。（16名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（主任）

ひょうご地域課題概論（分担）

FW 基礎技術演習 I（分担）

ランドスケープ計画特論（主任）

緑環境景観マネジメント概論（分担）

特別ゼミナール（前期・後期）I（主任）

特別ゼミナール（前期・後期）II（主任）

特別研究（前期・後期）（主任）

非常勤講師

2020.5、「総合政策演習」、関西学院大学。

卒論生等

2018.4-、山田由紀美（兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程3年）、病院は緑地と一体となって地域医療の中心になるのではないかと。

2019.4-2021.3、胡清清（兵庫県立大学環境人間学研究科修士課程2年）、神戸市都心再整備事業におけるメインストリートの緑化空間の構成に関する研究。

■展示

2020.2-4、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」、博物館、分担者。

2021.2-4、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」、博物館、分担者。

2. シンクタンク事業

■受託研究

「小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究」、丹波の森協会、分担者。（80万円）

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」、三田市、代表者。（20万円）

■行政等支援

委員会等（計 63 件）

2009.9-、総合計画審議会、委員、尼崎市。

2013.5-、公園緑地審議会、副会長、尼崎市。

2015.3-、環境審議会みどり環境部会、委員、伊丹市。

2017.4-、都市景観・屋外広告物審議会、委員、西宮市。

2017.4-、都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー一部会、委員、西宮市。

2017.4-、都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会、委員、西宮市。

2017.4-、景観審議会、委員、宝塚市。

2017.4-、景観審議会デザイン協議部会、委員、宝塚市。

2017.10-、都市計画審議会、委員、兵庫県。

2017.11-、環境審議会、副委員長、尼崎市。

- 2018.1-, 公園緑地審議会, 委員, 神戸市.
- 2018.1-, 公園緑地審議会 活用・運営部会, 委員, 神戸市.
- 2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.
- 2018.1-, 住環境整備審議会, 委員, 尼崎市.
- 2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.
- 2019.7-, 住宅政策審議会, 委員, 尼崎市.
- 2019.7-, 環境審議会・尼崎市新ごみ処理施設整備基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.
- 2019.7-, 環境審議会・一般廃棄物処理基本計画策定部会, 部会長, 尼崎市.
- 2020.5-, 都市計画審議会, 委員, 加西市.
- 2020.6-, 長期ビジョン審議会, 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 公園緑地審議会 風致地区内建築等審査部会, 委員, 神戸市.
- 2021.1-, 総合計画審議会, 委員, 三田市.
- 2021.1-, 都市計画審議会 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画検討小委員会, 委員, 加古川市.
- 2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.
- 2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.
- 2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.
- 2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.
- 2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2015.7-, 行政評価委員会, 副委員長, 三田市.
- 2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問
- 2017.5-, 市政への市民参加推進委員会, 副委員長, 三田市.
- 2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県.
- 2017.7-, 丹波地域創生戦略会議, 座長, 兵庫県丹波県民局.
- 2017.9-, 地域遺産活用方策検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2018.1-, 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.
- 2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県園芸公園協会.
- 2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.
- 2018.4-, 職員提案審査会, 委員, 三田市.
- 2018.6-, 府民の森等指定管理者評価委員会, 委員長, 大阪府.
- 2019.3-, 宮塚公園ジブンゴト協議会, アドバイザー, 芦屋市.
- 2019.3-, 公共施設の利活用における地域イニシアチブ制度, アドバイザー, 三田市.
- 2019.6-, 地域創生戦略会議企画委員会, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2019.7-, 緑の基本計画検討委員会, 委員長, 宝塚市.
- 2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県土整備部.
- 2020.3-, 緑の基本計画改定委員会. 委員長, 芦屋市.
- 2020.3-, 花博開催 30 周年記念イベント企画運営業務及び新たな公園活用に向けたニーズ調査等業務委託事業者選定会議, 委員長, 大阪市建設局.
- 2020.4-, 府民の森等指定管理者選定委員会, 委員長, 大阪府.
- 2020.6-, 大公園の魅力向上に向けたあり方検討懇談会, 委員, 大阪市建設局.
- 2020.6-, 西神中央駅前広場等リニューアル事業者公募に向けた選定委員会, 副委員長, 神戸市.
- 2020.6-, トンネル照明 LED 化 ESCO 事業委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.
- 2020.6-, 阪神新地域ビジョン検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神北県民局・阪神南県民センター.
- 2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別対策検討会 (交流・移住対策), 委員, 兵庫県.
- 2020.7-, 地域創生戦略会議企画委員会, 副委員長, 兵庫県.
- 2020.8-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会 (二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト), 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト プロジェクト委員会準備会, 委員, 兵庫県.
- 2020.9-, 見土呂フルーツパーク再整備管理事業者選定委員会, 委員, 加古川市.
- 2020.9-, 三田市新ごみ処理施設整備基本計画策定委員会, 委員長, 三田市.
- 2020.10-, 地域創生戦略会議企画委員会分野別検討会 (一日生活圏維持プロジェクト), 委員, 兵庫県.
- 2020.12-, 赤穂海浜公園複合遊具等設計・施工工事企画提案コンペ審査委員会, 委員長, 兵庫県.
- 2020.12-, 東灘区管内街路樹管理業務委託候補者選定委員会, 委員, 神戸市.
- 2021.1-, 総合計画アドバイザー, 三田市.
- 2021.3-, 新たな公園活用に向けた試行実施プレーヤー選定会議, 座長, 大阪市.
- 2021.3-, 新たな公園活用に向けた試行実施支援等業務委託事業者選定会議, 座長, 大阪市.

相談・指導助言

来訪者 50 件, 100 名. 電話・FAX30 件. メール 30 件.

■学会開催等支援

2020.5, 日本造園学会全国大会（兵庫大会・オンライン）, 大会運営委員.

2020.10, 日本造園学会関西支部大会, 実行委員.

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授.

E-mail: fujimoto@hitohaku.jp

教職員コード: 099449 採用年月日: 1992/12/01

昭和36年兵庫県生. 大阪大学大学院工学研究科博士後
期課程修了. 工学博士. 日本造園学会, 日本ミュージ
アム・マネジメント学会, 都市計画学会, 環境情報セ
ンター等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研
究部

環境計画研究グループ 主任研究員/企画・調整室.

<併任先での配属室と仕事>

1. 企画・調整室

ひとはく広報用ビデオ企画・制作 (魅力発信事業)

3. プロジェクト

有馬富士公園 人材育成. 代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援. 代表者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタク

ティカルプレイスメイキング. 分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善. 分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案. 分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援.

分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再

生への取り組み. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究

2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に
関する研究

■論文・著書

藤本真里 (2020) 地域コミュニティとパークマネ
ジメント. パークマネジメントがひらくまち
づくりの未来, マルモ出版, 158-172.

福本優・大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹 (2020)
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ
ョン開発事例を対象としたケーススタディ.
都市計画論文集, 55 (3), 777-782.

■その他著作

藤本真里 (2020) 第11回「コロナ禍でみえた身近
な地域」(人とむきあう). ひとはくホームペ
ージ シリーズ「人と自然、地域と向き合う」

ひとはくの多様な調査・研究活動の歩み」.

藤本真里 (2020) ミツカンよかわビオトープの自
然環境資源を発掘・活用する手法に関する研
究. 株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告
書, 38p.

藤本真里 (2021) ひとはく研究員だより 有馬高
生が主役のプログラム. 神戸新聞 20210223.

■学会役員等

日本造園学会, 日本造園学会学会賞選考委員会委
員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3, 景観写真, 稲美町・宝塚市・三田
市・豊岡市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤本真里, 2020.8.19, 特注セミナー, みんなで何
でもできる公園をつくろう, なかやちよの森公
園, 博物館. (4名)

藤本真里, 2020.9.3, 特注セミナー, クイズ★うん
ちく博物館, 猪名川町立白金小学校, 博物館.
(89名)

藤本真里, 2020.1.15, 一般セミナー, 公園利用者
とすすめるパークマネジメント (入門編). (38
名)

館外講演

藤本真里, 2020.10.12, 「花と緑のまちづくりと私
たちの役割」, 宝塚市, 兵庫県阪神シニアカレ
ッジ. (45名)

兵庫県立大学・大学院教育

ひょうご地域課題概論 (分担)

FW 基礎技術演習1 (分担)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期
課程学生1名(胡清清)の研究指導(副指導教員)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期
課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.11.19, Kidsキャラバン, ゆめさき保育園, 姫
路市, 分担.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO法人 人と自然の会, 副担当.

■研修生等の受入

博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1
名, 近畿大学1名, 甲南女子大学2名, 甲南
大学2名, 神戸女子大学1名, 東京農業大学1
名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名. (計9
名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」,
博物館, 分担者.
2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2021」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究」, 株式会社 Mizkan Partners, 研究代表者. (75 万円)
「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」, 分担者, 三田市. (20 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 23 件)

2006.7-, 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫県阪神北県民局.
2016.4-, 公益財団法人しろう森林王国観光協会, 理事, 財団法人しろう森林王国協会.
2013.5-, 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
2008.6-, 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市.
2008.8-, 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会, 委員長, 尼崎市.
2009.6-, 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議, 委員長, 姫路市.
2013.11-, 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会, 委員, 姫路市.
2012.8-, 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚市.
2012.5-, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合.
2015.9-, 猪名川町地域創生有識者会議, 委員, 猪名川町.
2015.7-, あんばい ええまち かわにし創生総合戦略推進会議委員, 委員, 川西市.
2017.7-, しみん基金・こうべ助成事業, 審査員, 認定 NPO 法人 しみん基金・こうべ.
2017.4-, 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー, アドバイザー, 姫路市.
2019.2-, 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, 丹波の森公苑.
2019.3-, 宝塚市総合計画審議会, 委員, 宝塚市.
2019.4-, 兵庫自治学会評議員, 委員, 兵庫自治学会.
2019.5-, 宝塚市教育環境審議会, 委員, 宝塚市.
2019.5-, 特別史跡姫路城跡保存活用計画検討懇話会, 委員, 姫路市.
2019.6-, 川西市参画と協働のまちづくり推進会議, 委員・部会長, 宝塚市.
2019.6-, 姫路市総合計画策定審議会, 委員・分科会長, 姫路市.
2019.12-, 吹田市花とみどりの情報センター指定管

理者候補者選定委員会, 委員, 宝塚市.

2020.4-, 大阪市市民活動推進審議会, 会長代理, 大阪市.

2021.3-, 太子町総合公園「夢マップ」アイデア意見聴取会, 委員, 太子町.

相談・指導助言

来訪者 50 件, 90 名. 電話・FAX 相談 100 件. メール相談 320 件.

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授.

E-mail: takada@hitohaku.jp

教職員コード：020909 採用年月日：2020/04/01

昭和55年兵庫県生。東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。土木学会，日本感性工学会，日本都市計画学会，日本造園学会等所属。

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ 主任研究員。

<併任先での配属室と仕事>

1. コレクショナリウム準備室

外部空間のプランニング，ニュータウン再生に関連したしくみの検討

2. プロジェクト

with コロナ社会におけるひとはくの新たな価値探求プロジェクト。代表者

神戸市・福田川流域における市民活動の支援。代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援。代表者
伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会実験。代表者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの活用。代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家間の合意形成マネジメント。代表者

神戸市多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支援。代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり。代表者
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。分担者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクトカルプレイスメイキング。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 社会的合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

高田知紀・山口幸人・山本直人・塚本満朝
(2020) 都市中小河川の流域ガバナンスに向けた市民プロジェクトの展開—神戸市・福田川における環境保全の事例から—，実践政策

学，No.6, 267–278.

高田知紀・藪内佳順・佐藤祐太 (2020) 神社空間を核とした防災コミュニティの形成プロセスに関する一考察，土木学会論文集 F6 (安全問題)，No.76, I_165-I_174.

豊田光世・高田知紀・新井信幸 (2021) 環境の統合的ガバナンス—境界を越える共の創造—リュウズデザインプラス。

■その他著作

高田知紀 (2020) 「防災教育における妖怪伝承の価値—みえないものの風景—」をみつめるプロセス，土木技術，No.75, 13–18.

高田 知紀 (2020) 災害履歴を伝承する社会装置としての神社空間，ランドスケープ研究：日本造園学会会誌，No.84, 286–289.

高田知紀 (2020) 地域防災と妖怪，学術の動向，No.25, 44–48.

高田知紀 (2020) 三田盆地の感神社と伝染病，三田市議会だより『つなぐ』，No.162, 12.

■研究発表

高田知紀 (2020) 合意形成プロセスにおける「ふれる」機会の意義に関する一考察。第22回日本感性工学会大会，オンライン。

高田知紀 (2020) ESDにおける「みえないものへのまなざし」の意義—神々と妖怪の環境マネジメント論—。第5回ESD実践研究集会，オンライン。

高田知紀 (2021) 地域づくりの文理融合的实践。JST「環境・エネルギー分野における文理融合研究の現状と課題」，オンライン。

高田知紀 (2021) 神社空間を核とした防災コミュニティの形成プロセス。祭祀の場に関する研究会，オンライン。

■学会役員等

日本感性工学会，合意形成研究部会長

■助成を受けた研究

災害を含む空間履歴を考慮した避難場所および避難ルートの適切性評価に関する研究。日本学術振興会科学研究費補助金若手研究 (B)，研究代表者 (2020年度170万円/総額351万円)

南海トラフ巨大地震の防災減災に向けた伝統的神社空間のもつ価値構造の再構築。公益財団法人トヨタ財団研究助成プログラム，研究代表者 (2020年度28万円/総額520万円)

■賞罰

2020.6, 土木学会 論文奨励賞

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4–2021.3, 神社の由緒に関する資料，兵庫県・和歌山県。

2020.4–2021.3, 日本の伝統的遊戯としての花札に関する資料。

2020.4-2021.3, 上方古典落語に関する資料. 兵庫県・大阪府・京都府.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 高田知紀, 特注セミナー「コモンズ(地域共同管理空間)としてのため池」, 博物館. (20名)
- 高田知紀・大平和弘, 2020.10, 「妖怪安全ワークショップ」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 名塩保育園. (17名)
- 高田知紀, 一般セミナー「落語の環境学ー風の神送りー」, ホロンピアホール. (38名)
- 福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2020.12, オープンセミナー「標本のミカタ『記録から兵庫の災害を知る』」, 博物館. (91名)

館外講演

- 高田知紀, 2020.7, 「塩屋谷川で遊ぼう」, 塩屋まちづくり推進会, 塩屋谷川. (21名)
- 高田知紀, 2020.7, 「地域づくりの知識と現場力」, 東京女子大学コミュニティ構想専攻, オンライン. (10名)
- 高田知紀, 2020.8, 「生態系と文化」, 神戸大学国際人間科学部, オンライン. (200名)
- 高田知紀, 2020.8 「ポートアイランドの生態系を考えよう!」, バンドー神戸青少年科学館, 神戸青少年科学館. (20名)
- 高田知紀, 2020.8, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区 (15名)
- 高田知紀, 2020.8, 「ニュータウンにおける地域共同管理空間のマネジメント」, 西神ニュータウン研究会, 学園都市 UNITY. (24名)
- 高田知紀, 2020.9, 「多井畑西地区(小川フィールド)の保全」, NPO 法人ひとコネクト兵庫, オンライン. (10名)
- 高田知紀, 2020.9, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区, (7名)
- 高田知紀, 2020.10, 「そもそも公園とは?」, 塩屋まちづくり推進会, 旧グッゲンハイム邸. (50名)
- 赤澤宏樹・高田知紀, 2020.10, 「塩屋あれやこれや『公園』」, 塩屋まちづくり推進会, 旧グッゲンハイム邸. (50名)
- 高田知紀, 2020.10, 「伊達神社防災フィールドツアー」, 伊達神社, 伊達神社(和歌山市). (10名)
- 高田知紀, 2020.10, 「高塚山アーバンキャンプ」, 高塚山を愛する会・小東山手子ども会, 高塚山(神戸市西区). (75名)
- 高田知紀, 2020.11, 「小川フィールド散策」, れい

んぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区. (29名)

- 高田知紀, 2021.2, 「実践と思想のはざままで」, ESD推進ネットひょうご神戸, オンライン. (24名)
- 高田知紀, 2021.2, 「森・川・まち・海をつなぐ市民プロジェクト」, 須磨FRSネット, 須磨区役所(オンライン), (70名)
- 高田知紀, 2021.2, 「塩屋谷川の自然再生について」, 塩屋まちづくり推進会, 塩屋商店街おみちゃんの家. (7名)
- 高田知紀, 2021.3, 「多主体協働による環境マネジメントと地域経済」, 多井畑自治会・神戸市都市局, 多井畑自治会館. (30名)
- 高田知紀, 2021.3, 「小川フィールド散策」, れいんぼうキッズ, 神戸市須磨区多井畑西地区. (18名)
- 高田知紀, 2021.3, 「塩屋谷川市民工事」, 塩屋まちづくり推進会, 神戸市垂水区塩屋谷川. (34名)

兵庫県立大学・大学院教育

FW 基礎技術演習 I (分担)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(胡清清)の研究指導(協力)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(協力)

非常勤講師

2020.10, 「合意形成学」, 東京工業大学.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.9, ひとはく Kids キャラバン, 明石藤江幼稚園, 明石市, 分担者.

2020.9, ゆめはくキャラバン, 揖西東小学校, たつの市, 分担者.

2020.11, ひとはく Kids キャラバン, 上郡幼稚園, 上郡町, 分担者.

■学校教育支援

トライやるアクション

2020.9, 神戸市立大沢中学校 31名

学校団体対応

2020.8, 兵庫県立川西緑台高等学校

2020.11, 兵庫県立姫路東高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1名, 近畿大学1名, 甲南女子大学2名, 甲南大学2名, 神戸女子大学1名, 東京農業大学1名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名. (計9名)

■展示

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2020」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」, 三田市, 分担者. (20万円)

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2020.4-, 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーディネーター, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2020.8-, フラワータウンの再生に向けた外部検討会議, 委員, 三田市.

2020.12-, 神戸市多井畑西地区の里山保全に関する合意形成支援, コーディネーター, 神戸市都市局.

相談・指導助言

来訪者 20件, 40名. 電話・FAX 10件. メール 10件.

■学会開催等支援

2020.9, ESD 実践研究集会, 実行委員.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 講師.

E-mail: ohira@hitohaku.jp

教職員コード：019925 採用年月日：2019/04/01

昭和60年兵庫県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学
研究科博士後期課程修了. 博士(緑地環境科学). 日本
造園学会, 環境情報科学センター, 日本都市計画学会
農村計画学会, 日本遺跡学会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研
究部

環境計画研究グループ/

展示更新タスクフォース/Kids タスクフォース
研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

サブリーダー, ひとはく30周年ビジョン・本館リニ
ューアル構想策定取りまとめ, 会議進行及び記
録等担当.

2. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトの推進, 連携協定大
学との連携推進等担当.

3. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進. 代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援.

代表者

うずしお科学館運営支援. 代表者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタク
ティカルプレイスメイキング. 代表者

丹波地域の地域再生における人的資源の活用方策の
検討. 代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支
援. 代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと
め. 代表者

西武庫公園再生支援. 代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

但馬牛博物館運営支援. 分担者

えんがわミュージアム. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善. 分担者

官民市民協働型の街路樹管理の提案. 分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援. 分担者

伊達神社を拠点とした防災コミュニティ形成の社会
実験. 分担者

バンドー神戸青少年科学館におけるビオトープの利
活用. 分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援.
分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

大平和弘・大野渉・白取茂(2020) 鳴門海峡を捉
えた眺望景観における構成要素と構成領域の
評価に関する研究. 環境情報科学研究発表大
会論文集, 34, 162-167.

大平和弘・上田萌子・押田桂子・上甫木昭春
(2020) 八重山の川平・竹富・干立における
御嶽の空間と祭事の継承に関する研究. 農村
計画学会誌, 39, 222-231.

大平和弘(2020) 住まい方を未来につなぐ〜景観
を取り巻く社会潮流から考える〜. 室津海駅
館・室津民俗館専門委員会(編), 日本の住ま
いの歩み, たつの市教育委員会・合名会社柳
生印刷所, 5-8.

大平和弘(2021) 地域資源と子どもたちの学び.
独立行政法人国立委青少年教育機構国立淡路
青少年交流の家(編), 大人の日常×子どもの
非日常 ダイナミックな体験をきみに, 独立
行政法人国立委青少年教育機構国立淡路青少
年交流の家, 28-29.

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹(2020)
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ
ョン開発事例を対象としたケーススタディ.
都市計画論文集, 55(3), 777-782.

■その他著作

大平和弘(2020) 妖怪に息づく安寧の願い. ひと
はく研究員だより, 神戸新聞(5月3日朝
刊).

大平和弘(2021) 鬼退治譚 成立の背景に社会不
安. ひとはく研究員だより, 神戸新聞(3月8
日朝刊).

大平和弘(2020) ひょうごシーレンジャー豊かな
海ってどんな海?. 日本財団海と日本PRO
JECT.

■研究発表

大平和弘・大野渉・白取茂(2020) 鳴門海峡を捉
えた眺望景観における構成要素と構成領域の
評価に関する研究. 環境情報科学研究発表大
会, オンライン開催.

大平和弘・上田萌子・押田桂子・上甫木昭春
(2020) 八重山の川平・竹富・干立における
御嶽の空間と祭事の継承に関する研究. 農村
計画学会秋季大会, オンライン開催.

大平和弘(2020) “名勝鳴門”における眺める場所

と対象の変容と課題. 2020年度日本造園学会
全国大会ミニフォーラム, 兵庫県立大学 (オ
ンライン開催).

大平和弘 (2020) 伝統的祭りの文化的空間から捉
えた地域性とオープンスペースの可能性. 日
本都市計画学会 知の冒険プロジェクト, オ
ンライン開催.

大平和弘 (2021) 八重山の御嶽の空間と祭事の継
承～祭祀と公共性の統合的マネジメントに向
けて～. 祭祀の場に関する研究会, オンライ
ン開催.

福本優・大平和弘・藤本真理・赤澤宏樹 (2020)
緑地協定による自主管理型開発公園の空間的
特徴と所有者の維持管理意識:神戸市のマンシ
ョン開発事例を対象としたケーススタディ.
都市計画学会 全国大会, オンライン開催.

小舘誓治・高瀬優子・八木剛・半田久美子・大平
和弘・高橋晃 (2021) 自然系博物館における
小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の成
果と波及効果. 全日本博物館学会第46回研究
大会, オンライン開催.

■学会役員等

日本造園学会, 論文集委員会, テーブル幹事

日本造園学会, 校閲委員会, 委員

日本造園学会, 2020年度全国大会運営委員会, 委
員

日本造園学会, ランドスケープ遺産研究会, 委員

日本造園学会, 関西支部ランドスケープ遺産研究
部会, 事務局

日本都市計画学会, 大規模災害からの都市復興の
再検証と知識の継承専門委員会, 委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

■助成を受けた研究

瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文
化的空間の本質的価値と継承課題の解明. 日本
学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研究
代表者 (2020年度 247万円/総額 91万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3, 鳴門海峡の絵葉書. 南あわじ市・
徳島県.

2020.4-2021.3, 景観写真. 南あわじ市・徳島県.

2020.4-2021.3, 怪異の描かれた浮世絵. 兵庫県に
ゆかりのあるもの.

■整理同定担当資料

古写真 (佐用町)

絵葉書 (南あわじ市, 徳島県)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

大平和弘, 2020.8.1, オープンセミナー「はかせと

学ぼう! 「ひょうごの妖怪」, 博物館. (25
名)

大平和弘, 2020.8.9, 一般セミナー「ジオラマをつ
くろう」, 博物館. (18名)

福本優・大平和弘・高田知紀, 2020.9, オープンセ
ミナー「そとはく」, 博物館. (60名)

福本優・大平和弘・衛藤彬史, 2020.10.4, オープ
ンセミナー「そとはく」, 博物館. (140名)

大平和弘, 2020.11.11, 特注セミナー「人と自然の
共生 ～明石の自然と文化～」, 明石市立大久
保北中学校, 博物館. (220名)

大平和弘, 2020.11.27, 一般セミナー「公園をデザ
インしよう」, 博物館. (44名)

大平和弘・フロアスタッフ, 2020.12.13, オープン
セミナー「標本のミカタ アマビエに願いご
とをかこう」, 博物館. (61名)

福本優・赤澤宏樹・藤本真里・大平和弘・高田知
紀・衛藤彬史, 2020.12.13, オープンセミナー
「標本のミカタ 記録から兵庫の災害を知
る」, 博物館. (91名)

大平和弘, 2020.12.18, 特注セミナー「チョキペ
タ! 公園をつくろう」, 丹波篠山市立篠山小学
校, 博物館. (42名)

館外講演

八木剛・辰村絢・大平和弘, 2020.7.15, 「しぜんた
いけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進
委員会, 認定こども園さちよ. (53名)

高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子・大平和弘,
2020.7.22, 「だんごむしたいけん」, ひょうご
エコロコプロジェクト推進委員会, 幼保連携
型認定こども園千草こどもの園. (44名)

大平和弘, 2020.7.27, 「ひょうご五国豊穰のための
地域分散型の空間づくり」, 兵庫県企画県民部
ビジョン局ビジョン課, オンライン開催. (20
名)

高瀬優子・辰村絢・大平和弘, 2020.8.4, 「未満児
向けしぜんたいけん」, ひょうごエコロコプロ
ジェクト推進委員会, 認定こども園七松幼稚
園. (12名)

大平和弘・高瀬優子, 2020.8.20, 「エコロコプロジ
ェクト県庁職員向け研修会」, 兵庫県農政環境
部環境創造局環境政策課, 兵庫県庁. (11名)

大平和弘 (大規模災害からの都市復興の再検証と
知識の継承専門委員会), 2020.9.27, 「復興検
証と知識継承ー「事実の共有」から「新
たな知識」へー」, 日本都市計画学会, オン
ライン開催. (30名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.9.27, 「どんぐ
りえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょう
ごエコロコプロジェクト推進委員会. (87名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢・杉浦千加子,
2020.10.1, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹
波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト

推進委員会. (33名)

大平和弘・杉浦千加子, 2020.10.7, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (43名)

大平和弘・杉浦千加子, 2020.10.13, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立丹波の森公苑, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (40名)

高田知紀・大平和弘, 2020.10.15, 「しぜんたいけん(妖怪ワークショップ)」, 名塩保育園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (17名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.10.22, 「どんぐりえんそく」, 深田公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (57名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.10.30, 「どんぐりえんそく」, 深田公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (108名)

大平和弘・辰村絢, 2020.10.31, 「プランクトンとベントスを調べよう」兵庫県立水産技術センター, 日本財団海と日本PROJECT. (44名)

大平和弘・辰村絢, 2020.11.1, 「豊かな海の学び小冊子づくり」, 西明石キャッスルホテル, 日本財団海と日本PROJECT. (44名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.11.10, 「どんぐりえんそく」, 大中遺跡公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (56名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.11.18, 「まつぼっくりえんそく」, 兵庫県立播磨中央公園, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (173名)

大平和弘・辰村絢, 2020.11.29, 「豊かな海を守ろう宣言!発表会」, ひょうご五国ワールド, 日本財団海と日本PROJECT. (84名)

大平和弘・高瀬優子・辰村絢, 2020.12.10, 「どんぐりえんそく」, 兵庫県立尼崎の森中央緑地, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会. (15名)

大平和弘・衛藤彬史, 2020.2.14, 「移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討」, 丹波篠山市立福住公民館, 丹波の森研究所. (17名)

大平和弘・衛藤彬史, 2020.2.19, 「移住者増大に向けた地元・UJI ターンー丸となった連携プロジェクトの検討」, 神楽の郷交流センター, 丹波の森研究所. (16名)

大平和弘, 2020.3.10, 「私の仕事とまちづくり～人と自然の共生、まちの幸せのために～」, 三田市立弥生小学校. (33名)

大平和弘, 2020.3.21, 「室津の町並み～昔の資料を手掛かりとした景観まちづくり～」, 室津海駅館, たつの市教育委員会. (15名)

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ保全特論 (主任)

共生地域創成論 (主任)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(胡清清)の研究指導(協力)

2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(山田由紀美)の研究指導(副指導教員)

人と自然の共生(分担)

共生博物学(分担)

環境人間学フォーラム運営(分担)

テレビ・ラジオ等出演

2020.12, 「豊かな海を守ろう!ひょうごシーレンジャー!」, サンテレビニュース, 株式会社サンテレビ.

■連携事業

協力事業

2020.4.1-2021.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者(企画・調整).

2020.10.31-11.1, 11.29 「豊かな海を守ろう!ひょうごシーレンジャー!」, 株式会社サンテレビ・日本財団海と日本PROJECT, 明石市ほか, 主担当(企画・解説).

2021.3.9-3.31, 「第4回エコスタディ☆フェス」, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課, オンライン開催, 分担者(企画).

■学校教育支援

トライやるウィーク

2020.11.11, 明石市立大久保北中学校 220名. (計220名)

学校団体対応

2020.6.24, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.7.10, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.7.25, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.8.13, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2020.11.11, 明石市立大久保北中学校.

2020.11.27, 兵庫県立有馬高等学校.

2020.12.18, 丹波篠山市立篠山小学校.

講師派遣

2021.3.10, 三田市立弥生小学校.

■研修生等の受入

博物館実習

2020.8.5-6, 岩手大学大学院1名, 関西学院大学1名, 近畿大学1名, 甲南女子大学2名, 甲南大学2名, 神戸女子大学1名, 東京農業大学1名, 宮崎大学1名, 八洲学園大学1名. (計9名)

■展示

2020.4.1-2021.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2020.6.14-7.9, ため池ガーデンのファンづくり「た

め池フローティングガーデン」, 天満大池, 責任者.

2020.2.8-4.19, ミニ企画展「ひとほく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「小規模集落に対応した丹波地域の地域再生における人的ポテンシャルの活用方策の検討に関する研究」, 丹波の森協会, 代表者. (80万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社プレック研究所, 代表者. (40万円)

「地域計画策定支援に関わるコーディネーターのあり方に関する研究」, 三田市, 分担者. (20万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 15名.

■行政等支援

委員会等 (計 17 件)

2013.10-, 三田市景観形成推進員, 三田市.

2017.4-, 阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県阪神北県民局.

2017.4-, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委員, 国立淡路青少年交流の家.

2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2018.7-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.

2018.7-, うずしお科学館運営委員会ワーキング部会, 委員, 南あわじ市.

2019.2-, エコスタディフェス実行委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2019.4-, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.

2019.4-, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田市.

2019.7-, ひょうごエコロコプロジェクト実行委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2019.7-, 兵庫県将来構想研究会, 委員, 兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課.

2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会, 委員, 南あわじ市.

2020.6-, 阪神新地域ビジョン検討委員会, 委員, 兵庫県.

2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.

2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会景観部会, 委員, 西宮市.

2020.12-, 都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー部会, 委員, 西宮市.

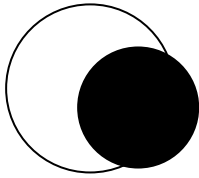
相談・指導助言

来訪者 20 件, 60 名. 電話・FAX 20 件. メール 20 件.

■学会開催等支援

2020.5, 公益社団法人日本造園学会 2020 年全国大会兵庫大会, 実行委員.

2019.10.27, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部 復興検証・知識継承委員会シンポジウム, 委員.



個人別成果報告に関する資料

●自然環境系・生物資源研究部門

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 教授.

E-mail: isida@hitohaku.jp

教職員コード: 099448 採用年月日: 1999/04/01

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 博士(農学). 植生学会, 日本生態学会, 日本緑化工学会所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ

次長・研究部長・研究グループリーダー・主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長

2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援. 代表者

棚倉町里山の再生・活用. 代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握. 代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 代表者

三田市皿池湿原の保全. 代表者

兵庫の植生ガイドの作成. 分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開.

分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援. 分担者

三田市南公園まちなかり山保全プロジェクトの支援. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

都市公園活用プロジェクト. 分担者

キッピー山プロジェクト(三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業). 分担者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

石田弘明(2020) タブノキの分布北限個体群の現状. 植生学会誌, 37, 57-61.

石田弘明(2020) 屋久島, 黒島, 口之島, 中之島に分布するシイ型照葉樹林の種組成および種多様性. 植生学会誌, 37, 85-99.

石田弘明(2021) 照葉樹林・硬葉樹林. 日本森林学会(編), 森林の百科事典, 丸善出版, 東京, 34-35.

■その他著作

石田弘明(2020) カザグルマ. 三田市議会だより つなぐ, 160, 12.

石田弘明(2020) ため池の水生植物. 三田市議会だより つなぐ, 161, 12.

石田弘明(2020) ひとはく研究員だより:「鎮守の森」に残る照葉樹林. 神戸新聞(2020年10月11日朝刊).

橋本佳延・石田弘明(2020) 活発化する兵庫県三田市での里地里山の保全活動. ハーモニー, 111, 1-2.

石田弘明(2021) 日本を代表する森林・照葉樹林の保全に向けた研究. 兵庫県立人と自然の博物館ホームページ, シリーズ「人と自然, 地域と向き合う一人博の多様な調査・研究活動の歩み」, 第14回.

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・藤井俊夫・中濱直之(2021) ジーンファームを活用した生物多様性を育む環境づくり(改訂版). 兵庫県立人と自然の博物館, 三田.

■研究発表

高田知紀・生野賢司・衛藤彬史・京極大助・山崎健史・頼末武史・安田英生・石田弘明(2021) Withコロナ社会におけるひとはくの新たな価値探究プロジェクト. 全国科学博物館協議会 第28回研究発表大会, オンライン.

■学会役員など

植生学会, 幹事長

植生学会, 大会支援委員会, 副委員長

植生学会誌, 論文査読

日本森林学会誌, 論文査読

植生学会誌, 論文査読

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田市・豊岡市・沖縄県など.

■整理同定担当資料

種子標本.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 石田弘明, 2020.6, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 上郡町. (7名)
- 石田弘明, 2020.7, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 上郡町. (7名)
- 石田弘明, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (119名)
- 石田弘明, 2020.9, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館. (232名)
- 石田弘明, 2020.9, オープンセミナー「風によって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (29名)
- 石田弘明, 2020.10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三木市立自由が丘東小学校3年生, 博物館. (51名)
- 石田弘明, 2020.10, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)
- 石田弘明, 2020.10, 一般セミナー「神鍋高原の植物を観察しよう」, 博物館. (7名)
- 石田弘明, 2020.11, 一般セミナー「半自然草原の特徴と保全」, 博物館. (4名)
- 石田弘明, 2020.11, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)
- 石田弘明, 2021.1, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)
- 石田弘明, 2021.2, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「里山林の植物を調べる」, 三田市. (7名)
- 石田弘明, 2021.2, 特注セミナー「川西市のエドヒガン」, 川西市立陽明小学校3年生, 川西市. (57名)
- 石田弘明, 2021.3, 一般セミナー「猪名川上流域に群生する希少なサクラ(エドヒガン)」, 博物館. (8名)

館外講演

- 石田弘明, 2020.6, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (23名)
- 石田弘明, 2020.8, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (21名)
- 石田弘明, 2020.8, 「県天然記念物皿池湿原見学会」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (40名)
- 石田弘明, 2020.10, 「三田の里山の特徴・魅力・課題」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (23名)

- 石田弘明, 2020.11, 「三田の自然の特徴・魅力・課題」, 三田市役所文化スポーツ課, 三田市. (36名)
- 石田弘明, 2020.11, 「三田の自然の特徴・魅力・課題」, 三田市役所文化スポーツ課, 三田市. (31名)
- 石田弘明, 2020.12, 「皿池湿原守り人養成セミナー」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (16名)
- 石田弘明, 2021.1, 「北摂里山大学第8回講座」, 北摂里山博物館運営協議会. オンライン.
- 石田弘明, 2021.2, 「里山林の整備のあり方について」, もりんちゅうの会, 三田市. (9名)

兵庫県立大学・大学院教育

- 2020.6 大学院環境人間学研究科「リサーチトレーニング特論」(分担)
- 2020.9 学部集中講義「共生生物学」(分担)
- 2020.11-2020.12 大学院環境人間学研究科集中講義「植生学特別演習」(主任)
- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)
- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生1名(小林 仁)の研究指導(指導教員)
- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田川 愛)の研究指導(副指導教員)
- 2020.12-2021.3 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生1名(胡清清)の修士論文審査の副査
- 2020.4-2021.3 大学院環境人間学研究科教務委員会委員
- 2020.8 大学院環境人間学研究科博士前期課程(A日程)(令和3年4月入学)試験の面接委員
- 2020.8 大学院環境人間学研究科博士後期課程(令和3年4月入学及び令和2年10月入学)試験の面接委員
- 2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員(1名) 審査委員長
- 2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員(1名) 審査副委員長
- 2020.10-2020.12 大学院環境人間学研究科博士前期課程指導補助教員(1名) 審査副委員長
- テレビ・ラジオ等出演**
- 2021.3, 「人と自然の博物館について」, ひょうご発信!, サンテレビ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2020.10, キッズキャラバン, 芦屋市立宮川幼稚園, 芦屋市, 分担者.
- 2021.3, キッズキャラバン, 西宮市立甲東北保育所, 西宮市, 分担者.

■連携事業

協力事業

- 2020.8, 県天然記念物皿池湿原見学会, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)
菊炭友の会, 主担当 (協働)
藤原千鶴, 主担当 (協働)
鐵 慎太郎, 主担当 (協働)
川野智美, 主担当 (協働)
江間 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.6, 兵庫県立大学附属中学校
2020.7, 兵庫県立大学附属中学校
2020.10, 三木市立自由が丘東小学校
2020.10, 兵庫県立大学附属中学校
2020.11, 兵庫県立大学附属中学校
2021.1, 兵庫県立大学附属中学校
2021.2, 兵庫県立大学附属中学校
2021.2, 川西市立陽明小学校

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.
2020.6-7, ミニ企画展「里山に棲む一森の忍者一リス」, 博物館, 責任者.
2020.10-2021.1, 展示特別企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 博物館, 分担者.
2021.2-4 ミニ企画展「ひとほく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究センター. 代表者. (25 万円)
「2020 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 分担者. (136.73 万円)
「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町役場. 代表者. (21 万円)
「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市. 分担者. (2244.165 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 10 件)

2020.4-2021.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
2020.4-2021.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.
2020.4-2021.3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる.
2020.4-2021.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市生涯学習支援課.
2020.4-2021.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会.
2020.11-2021.3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会委員, 農林水産省近畿農政局.
2020.9-2021.3 三田市環境審議会委員, 三田市環境衛生課.

2020.4-2021.3 那智の滝保全委員会委員, 那智勝浦町役場観光企画課.

2020.4-2021.3 宝塚市緑の基本計画検討委員会委員, 宝塚市公園河川課.

2020.4-2021.3 瀬戸内国立公園指定植物改定に関する検討会委員, 環境省中国四国地方環境事務所.

■学会開催等支援

2020.11, 植生学会第 25 回大会 (オンライン), 大会支援委員会副委員長.

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授.

E-mail: kuroda@hitohaku.jp

教職員コード: 006075 採用年月日: 2006/04/01

昭和53年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了. 博士(理学). 植生学会, 日本生態学会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ 主任研究員.

<併任先での配属室と仕事>

1. 展示更新タスクフォース

本館リニューアル構想, 将来ビジョン案の検討, えんがわミュージアム事業の実施

2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者
えんがわミュージアム. 代表者

山陰海岸における海浜植物・海浜植生の保全推進.
代表者

播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進. 代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進. 代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進.
代表者

ジーンバンク事業の推進. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト. 分担者.

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタクトィカルプレイスメイキング. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の保全に関する研究
2. 里山林の遷移と保全に関する研究
3. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究
4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究

■論文・著書

黒田有寿茂・鐵 慎太郎 (2020) 海浜植物イソスミレの汀線-内陸傾度における出現位置. 植生学会誌, 37, 117-125.

■その他著作

黒田有寿茂 (2021) 山陰海岸東部における海岸植物28種のフェノロジー観察記録. 人と自然, 31, 73-92.

橋本佳延・石田弘明・黒田有寿茂・藤井俊夫・中濱直之 (2021) ジーンファームを活用した生物多様性を育む環境づくり (改訂版). 兵庫県立人と自然の博物館, 8p.

黒田有寿茂 (2021) 夏に花咲くヘクソカズラ. ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (7月19日朝刊).

■研究発表

黒田有寿茂・澤田佳宏 (2020) 海浜植物イソスミレの種子発芽特性と実生の初期成長特性-堆砂の影響に着目して. 植生学会第25回大会・オンライン.

黒田有寿茂 (2021) 山陰海岸東部における海岸植物のフェノロジー観察記録. 日本生態学会第68回大会・オンライン.

早坂大亮・前原 裕・玉置雅紀・花井隆晃・中濱直之・黒田有寿茂 (2021) 日本に侵入した *Spartina* 属植物の遺伝的多様性とその侵入経路. 日本生態学会第68回大会・オンライン.

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 表彰委員

HIKOBIA, 編集委員

Landscape and Ecological Engineering, 論文査読

Journal of Vegetation Science, 論文査読

HIKOBIA, 論文査読

植生学会誌, 論文査読

■助成を受けた研究

塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅惧植物数種における種子発芽・生育立地特性の解明. 科学研究費助成事業, 基盤研究 (C), 研究代表者 (2020年度 65万円/総額 247万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3, 植物および植生の映像資料収集, 朝来市・神戸市・新温泉町・たつの市・姫路市・南あわじ市・浅口市・京丹後市・さぬき市・下関市・玉野市・敦賀市・豊能町・那覇市.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119名)

黒田有寿茂, 2020.9, オープンセミナー「えんがわミ

ミュージアム」, 博物館・深田公園. (232名)

黒田有寿茂, 2020.9, オープンセミナー「草花の紋切をつくってみよう!」, 博物館・深田公園. (20名)

黒田有寿茂, 2020.9, 特注セミナー「まちなか里山セミナー 第2回(分担)」, 三田市南公園, (13名)

黒田有寿茂, 2020.9, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 三田市立すずかけ台小学校3年生, 博物館. (64名)

黒田有寿茂, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)

黒田有寿茂, 2020.10, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 神戸町立長谷小学校1~5年生, 博物館. (17名)

黒田有寿茂, 2020.10, 特注セミナー「まちなか里山セミナー 第3回(分担)」, 三田市南公園, 12名

黒田有寿茂, 2020.11, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 明石市立林小学校3年生, 博物館. (101名)

黒田有寿茂, 2020.12, 特注セミナー「里山管理実習(まちなか里山セミナー)」, 三田市, (10名)

黒田有寿茂, 2020.12, 特注セミナー「研究について」, 神戸大学学生 (ROOT事業), 博物館. (20名)

兵庫県立大学・大学院教育

2020.4-2021.3, 環境人間学研究科博士前期課程学生 (小林 仁) の研究指導 (副指導教員)

2021.2, 環境人間学研究科修士論文 (胡 清清「神戸市都心再整備事業におけるメインストリートの緑化空間の構成に関する研究」) 副査

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 星鈴保育園, 明石市, 分担者.

2020.10, ひとはく Kids キャラバン, 姫路日ノ本短期大学付属幼稚園, 姫路市, 分担者.

2020.11, ひとはく Kids キャラバン, ゆめさき保育園, 姫路市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当 (協働)

鐵 慎太郎, 副担当 (協働)

川野智美, 副担当 (協働)

江間 薫, 副担当 (協働)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.

2020.10-2021.1, 展示特別企画「ひょうごの草原一人が育んだ草原と生き物の歴史」, 博物館, 分担者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 代表者. (24万円)

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町, 分担者. (21万円)

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1回, 2名.

■行政等支援

委員会等 (計4件)

2014.4-. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2014.6-. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.

2018.7-. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2018.11-. 明石市環境審議会委員, 明石市.

相談・指導助言

来訪者2件, 5名. 電話・FAX5件.

小館 誓治 KODATE, Seiji

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門
講師。

E-mail: kodate@hitohaku.jp

教職員コード：092684 採用年月日：1992/11/01

昭和37年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士
課程修了。学術博士。森林立地学会、植生学会、日本ペ
ドロロジー学会、全日本博物館学会等所属。

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部
コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員。

<併任先での配属室と仕事>

1. タスクフォース

Kids タスクフォース。リーダー

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの
試行プロジェクト。代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■ブログへの情報提供

41件

■その他著作

小館誓治 (2020) シリーズ「人と自然、地域と向き合う
-人博の多様な調査・研究活動の歩み」,第10回「六
甲山系における森林の植生と土壌を調べる」(自
然とむきあう),

[https://www.hitohaku.jp/publication/30thanniv-human
s&nature.html](https://www.hitohaku.jp/publication/30thanniv-human
s&nature.html).

小館誓治 (2021) 再度山で自然観察 (監修). Wonderful
KOBÉ2021, 18-23. 神戸新聞総合出版センター.

■研究発表

小館誓治・高瀬優子・八木 剛・半田久美子・大平
和弘・高橋 晃 (2021) 自然系博物館における小
さな子ども向けの日「Kids サンデー」の成果と
波及効果. 全日本博物館学会第46回研究大会,
オンライン.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3 植物・植生・景観などの写真撮影・
資料収集。神戸市、芦屋市など。

■整理同定担当資料

土壌断面映像資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治, 2020.4-, ひとくはくキッスのお道具箱「ア
オギリのくるくる回るタネのもけいをつくって
とぼそう!」, 博物館ホームページ.

小館誓治, 2020.4-, ひとくはくキッスのお道具箱「
葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう!」, 博物館
ホームページ.

小館誓治, 2020.4-, ひとくはくキッスのお道具箱「マ
ツボクリでけん玉をつくってあそぼう!」, 博
物館ホームページ.

小館誓治, 2020.4-, ひとくはくキッスのお道具箱『『コ
バノミツバツツジ』のひみつ』, 博物館ホームペ
ージ.

小館誓治, 2020.6, 一般セミナー「太山寺周辺の樹林
で多様性を知る」, 神戸市・太山寺 (5名).

小館誓治, 2020.6, エコロコ出前講座「身近な植物の
観察の仕方、遊び方」, 日岡保育園 (加古川市)
(2名).

小館誓治, 2020.7, エコロコ出前講座「身近な植物の
観察の仕方、遊び方」, 芦屋市立岩園保育所 (芦
屋市) (9名).

小館誓治, 2020.7, エコロコ出前講座「身近な植物の
観察の仕方、遊び方」, 都台こども園 (加古川市)
(4名).

小館誓治, 2020.7, オープンセミナー「はねる生きも
ののおもちゃをつくろう!」, 博物館 (全4回,
74名).

小館誓治, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「小さな
子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕
方」, 博物館・深田公園 (10名).

小館誓治, 2020.8, エコロコ出前講座「身近な植物の
観察の仕方、遊び方」, 姫路市立曾佐幼稚園 (姫
路市) (3名).

小館誓治, 2020.8, エコロコ出前講座「身近な植物
の観察の仕方、遊び方」, たつの市保育協会 (園
長) (たつの市) (5名).

小館誓治, 2020.8, オープンセミナー「くるくるまわ
るタネのもけいをつくろう!」, 博物館 (全4回,
69名).

小館誓治, 2020.8, 教職員・指導者セミナー「森の土
の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園 (5名).

小館誓治・博物館実習生, 2020.8, オープンセミナー
「くるくるまわるタネのもけいをつくろう!」,
博物館 (全2回, 26名).

小館誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物
の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立安富こども園
(姫路市) (5名).

小館誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物の
観察の仕方、遊び方」, たつの市保育協会 (たつ
の市) (46名).

小館誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物の

- 観察の仕方、遊び方」, 仁川ウエル保育園 (宝塚市) (12名).
- 小舘誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 千僧 森のほいくえん (伊丹市) (2名).
- 小舘誓治, 2020.9, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 第一かくりん保育園 (加古川市) (4名).
- 小舘誓治, 2020.9, オープンセミナー「キラキラなムシのかざりをつくろう!」, 博物館 (全4回, 75名).
- 小舘誓治, 2020.9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (初秋)」, 芦屋市 (7名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たいようこども園 (養父市) (5名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 香島保育園 (たつの市) (5名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 宝塚市立丸橋幼稚園 (宝塚市) (3名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 道場保育園 (神戸市市北区) (3名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 兵庫教育大学附属幼稚園 (加東市) (2名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 三田みどり園 (三田市) (2名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高岡育児園 (加東市) (3名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, あおぞら幼稚園 (西宮市) (5名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たつの市立神岡幼稚園 (たつの市) (4名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, みそら幼稚園 (西宮市) (3名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立曾佐幼稚園 (園長) (姫路市) (5名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 安室保育園 (姫路市) (10名).
- 小舘誓治, 2020.10, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立手柄保育所 (姫路市) (6名).
- 小舘誓治, 2020.10, オープンセミナー「ひつつきむしでかおをつくろう!」, 博物館 (全4回, 110名).
- 小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 難波愛の園幼稚園 (尼崎市) (20名).
- 小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立曾佐幼稚園 (姫路市) (22名).
- 小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 福崎町立福崎幼児園 (福崎町) (3名).
- 小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古保育園 (稲美町) (2名).
- 小舘誓治, 2020.11, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古川市立西神吉幼稚園 (加古川市) (4名).
- 小舘誓治, 2020.11, オープンセミナー「土を調べてみよう」, 博物館 (14名).
- 小舘誓治, 2020.11, 「六甲山『森の植物』観察会 (秋)」, 神戸市・六甲山 (12名).
- 小舘誓治, 2020.11, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (晩秋)」, 芦屋市 (2名).
- 小舘誓治, 2020.12, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 静修保育園 (豊岡市) (5名).
- 小舘誓治, 2020.12, オープンセミナー「赤い葉っぱをさがそう!」, 博物館・深田公園 (全2回, 54名).
- 小舘誓治, 2020.11, オープンセミナー「葉っぱぐるぐるをつくろう!」, 博物館 (全2回, 48名).
- 小舘誓治・フロアスタッフ, 2020.12, オープンセミナー「ひとく探検隊『赤や黄の葉っぱをさがそう』」, 博物館 (15名).
- 小舘誓治, 2021.1, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 芦屋市立大東保育所 (芦屋市) (7名).
- 小舘誓治, 2021.2, エコロコ出前講座「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 白国保育園 (芦屋市) (2名).
- 小舘誓治, 2021.3, オープンセミナー「星のような形の草をさがそう!」, 博物館 (全2回, 28名).
- 小舘誓治, 2021.3, オープンセミナー「マツボックリでけん玉をつくってあそぼう!」, 博物館 (全4回, 90名).

館外講演

- 小舘誓治, 2020.9, 「自然を学ぶ」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (27名).
- 小舘誓治, 2020.9, 「環境学習実践研修」, 兵庫県環境政策課, 講師, 三田市. (18名).
- 小舘誓治, 2020.11, 「明石公園をしょくぶつ博士とたんけんしよう! ~秋の陣」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (25名).

小舘誓治, 2020.12, 地域の自然を学ぶⅠ「地域の植生・植物を知る(自然の見方)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (29名).

小舘誓治, 2021.1, 地域の自然を学ぶⅡ「地域の植生・植物を知る(生育環境, 遷移)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (29名).

非常勤講師

2020.4-2021.3, 「森林土壌学」, 兵庫県立森林大学校

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.6 エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園, 加古川市. 主担当.

2020.7 エコロコしぜんたいけん, 都台こども園, 加古川市. 主担当.

2020.7 エコロコしぜんたいけん, 芦屋市岩園保育所, 芦屋市. 主担当.

2020.9 エコロコしぜんたいけん, 姫路市立曾佐幼稚園, 姫路市. 主担当.

2020.9 エコロコしぜんたいけん, 仁川ウエル保育園, 宝塚市. 主担当.

2020.9 エコロコしぜんたいけん, 千僧 森のほいくえん, 伊丹市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 第一かくりん保育園, 加古川市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, たいようこども園, 養父市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 香島保育園, たつの市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 宝塚市立丸橋幼稚園, 宝塚市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 道場保育園, 神戸市北区. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 兵庫教育大学附属幼稚園, 加東市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 三田みどり園, 三田市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 高岡育児園, 加東市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, あおぞら幼稚園, 西宮市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 安室保育園, 姫路市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園, 加古川市. 主担当.

2020.10 エコロコしぜんたいけん, 姫路市立手柄保育所, 姫路市. 主担当.

2020.11 エコロコしぜんたいけん, みそら幼稚園, 西宮市. 主担当.

2020.11 エコロコしぜんたいけん, たつの市立神岡幼稚園, たつの市. 主担当.

2020.11 エコロコしぜんたいけん, 加古保育園, 稲美町. 主担当.

2020.11 エコロコしぜんたいけん, 加古川市立西神吉幼稚園, 加古川市. 主担当.

2020.11 エコロコしぜんたいけん, 福崎町立福崎幼稚園, 福崎町. 主担当.

2020.12 エコロコしぜんたいけん, 静修保育園, 豊岡市. 主担当.

2021.1 エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立大東保育所, 芦屋市. 主担当.

2021.2 エコロコしぜんたいけん, 白国保育園, 姫路市. 主担当.

2020.4-2021.3 ひとつは Kids キャラバン in ふらっと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者

■共催・協力・後援事業

2020.4-2021.3 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他. 共催/主担当

2020.4-2021.3 「フレミラ しぜんクラブへの活動支援事業」. 宝塚市立老人福祉センター (フレミラ宝塚), 宝塚市他. 共催/主担当

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員等

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」(アドバイザー)

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」(アドバイザー)

成果発表

佐藤孝介. 2021.2 「ドングリの「殻斗」は「パンツ」それとも「帽子」? - 幼児、小学3年生の「殻斗」の呼び方(認識)について -」. 第16回オンライン・共生のひろば. 兵庫県立人と自然の博物館(指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.8 兵庫県立三田祥雲館高等学校1年生(18名).

2020.10 西宮市立上甲子園小学校2年生1・2組(71名).

2020.10 西宮市立上甲子園小学校2年生3・4組(70名).

2020.10 兵庫県立姫路東高等学校1年生(65名).

2020.11 小野市立市場小学校3年生(60名).

2020.12 明石市立人丸小学校4年生1・2組(67名).

2020.12 明石市立人丸小学校4年生3・4組(66名).

2020.12 兵庫県立加古川東高等学校1年生Aグループ(20名).

2020.12 兵庫県立加古川東高等学校1年生Bグループ(20名).

2021.3 千草こども園①(23名).

2021.3 千草こども園②(23名).

講師派遣

2020.6 「第1回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校(2年生), 講師, 上郡町(兵庫県立大学附属中学校)(7名).

2020.6 「植物の観察方法」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校教員, 尼崎市(3名).

2020.7 「第2回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校(2年生), 講師, 上郡町(兵

- 庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 1組, 尼崎市 (33名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 2組, 尼崎市 (34名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 3組, 尼崎市 (33名).
- 2020.7 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫東小学校 (3年生) 4組, 尼崎市 (34名).
- 2020.9 「第3回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.9 「植物の観察方法」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校教員, 尼崎市 (3名).
- 2020.10 「第4回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 1組, 尼崎市 (32名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 2組, 尼崎市 (33名).
- 2020.10 「校庭の樹木の観察」, 講師, 尼崎市立武庫の里小学校 (3年生) 3組, 尼崎市 (35名).
- 2020.11 「第5回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2020.11 「開墾園の木や植物について」, 講師, 加東市立東条西小学校 (3・4年生), 加東市 (13名).
- 2020.12 「土壌調査の方法」, 講師, 兵庫県立北条高等学校の教員と生徒, 三田市. (3名).
- 2021.1 「第7回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2021.2 「第4回エコスタディフェス『植物あそび』」, 講師, 幼稚園・保育所等教員, オンライン.
- 2021.2 「第8回プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 (2年生), 講師, 上郡町 (兵庫県立大学附属中学校) (7名).
- 2021.2 「開墾園の木や植物について」, 講師, 加東市立東条西小学校 (3・4年生), 加東市 (13名).

■研修生等の受入

博物館実習

- 2020.7-8. 三重大学4年生1名, 神戸女子大学4年生1名, 高知大学4年生1名, 近畿大学4年生1名. (計4名).

■展示・イベント

- 2020.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2020」, 博物館, 分担者.
- 2020.6-2021.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).
- 2020.7-2021.3 ひとはく Kids サンデー (全8回), 責任者.
- 2020.10-2021.1 展示特別企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 分担者 (展示

制作).

- 2021.2-4 ミニ企画展「ひとはく研究員展2021」, 部分担者 (展示制作).

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計1件)

- 2018.4 乳幼児期の環境学習あり方検討会委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

相談・指導助言

- 電話・FAX・メール等の相談70件.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

E-mail: suzuki@hitohaku.jp

教職員コード: 092685 採用年月日: 1992/10/01

昭和37年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本土壌動物学会等所属.

併任:

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部
コミュニケーション・デザイン研究グループ/生涯学習推進室 研究員/副室長.

<併任先での配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

副室長, アウトリーチ担当.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■研究発表

鈴木武(2021) 兵庫県全域からみた六甲山地のシダ植物の特徴. 日本植物分類学会第20回大会, オンライン.

■学会役員など

兵庫県生物学会, 事務局長.
兵庫植物誌研究会, 理事.

■助成を受けた研究

近畿・中国・四国での市民参加型タンポポ調査. 西日本自然史ネットワーク日比基金. 代表者(10万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2021.3 兵庫県内のシダ植物の収集. 神戸市, 豊岡市など.

2020.4-2021.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集. 豊岡市, 山口県など.

■整理同定担当資料

シダ植物.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2020.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」, 博物館・深田公園 (11名)

鈴木武, 2020.7, 教職員・指導者セミナー「デンデンムシとダンゴムシ」, 博物館. (8名)

鈴木武, 2020.9, 一般セミナー「朝来市和田山町のシダを見る」, 朝来市. (12名)

鈴木武, 2020.10, 一般セミナー「ネズミ類の捕獲と計測」, 博物館・神戸市灘区. (全2回, 6名)

鈴木武, 2020.10, 一般セミナー「宍粟市山崎町のシダを見る」, 宍粟市. (9名)

鈴木武, 2020.11, オープンセミナー「ダンゴムシにふれてみよう」, 博物館. (113名)

鈴木武, 2021.3, ひとはく探検隊「たんぽぽをさがそう」 博物館. (39名)

館外講演

鈴木武・恩地実, 2020.8, 「六甲山の生き物を知ろう」, 神戸市立森林植物園夏休み講座, 神戸市立森林植物園. (15名)

鈴木武, 2020.8, 「身近な生き物の観察 (ダンゴムシなど)」, 三田市こうみん未来塾, あかしあ台コミュニティセンター. (20名)

鈴木武, 2020.9, 「箕面のシダ植物」, 大阪シニア自然大学講座, 箕面市 大阪シニア自然大学. (20名)

鈴木武, 2020.10, 「尼崎市緑化植物園シダ観察会」, 尼崎市立緑化植物園. (15名)

鈴木武, 2020.11, 「六甲山地に因む生き物」, 大阪シニア自然大学, 高槻市市民会館. (60名)

鈴木武, 2021.3, 「タンポポ調査&観察会」, 伊丹市天神川周辺, 伊丹市昆虫館. (50名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

非常勤講師

2020.4-6 「変貌する風土と自然」, 関西大学.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.7, ひとはく夏の展示, 県庁前駅ショーウィンド, 神戸市中央区, 主担当.

2020.8, みんなで見よう, いろいろな昆虫, 県イオンモール神戸北, 神戸市北区, 主担当.

2020.8, 図書館夏祭り, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

2020.9, 小学校キャラバン, 尼崎市立武庫南小学校, 尼崎市, 副担当.

2020.9, 三田阪急15周年記念展示, 三田阪急, 三田市, 主担当.

2020.9, 小学校キャラバン, 神戸市立北須磨小学校, 神戸市須磨区, 副担当.

2020.9, 小学校キャラバン, たつの市立揖西東小学校, たつの市, 副担当.

2020.9, バード・ハット バード・ハット バード・ハット × ときめこう! ときめこう! ときめこう! TOTTORI, 鳥取駅前商店街, 鳥取市, 主担当.

2020.10, 小学校キャラバン, 養父市立宿南小学校, 養父市, 副担当.

2020.10, 小学校キャラバン, 市川町立鶴居小学校, 市川町, 副担当.

2020.10, 小学校キャラバン, 宝塚市立西谷小学校, 宝塚市, 副担当.

2020.11, 小学校キャラバン, 尼崎市立成徳小学校,
尼崎市, 副担当.
2020.11, 淡路うずしおフェスティバル, 淡路青少年
交流の家, 南あわじ市, 担当.
2020.11, 小学校キャラバン, 伊丹市立鈴原小学校,
伊丹市, 副担当.
2020.11, キャラバン, ABCハウジング泉佐野, 泉佐
野市, 主担当.
2020.12, 小学校キャラバン, 神戸市立真野小学校,
神戸市長田区, 副担当.
2020.12, 小学校キャラバン, 神戸市立枝吉小学校,
神戸市西区, 副担当.
2021.3, 兵庫県の野鳥, 県庁前駅ショーウィンド, 神
戸市中央区, 副担当.
2021.3, Kids キャラバン, エンゼル学園幼稚園, 姫路
市, 担当.
2021.3, キャラバン, ABCハウジング西宮酒造通り住
宅公園, 西宮市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当 (指導)

川東丈純, 担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2020.7, 兵庫県立宝塚北高等学校.

2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校.

2021.3, 兵庫県立豊岡高等学校.

講師派遣

鈴木武, 2020.12, 「神戸のさまざまな生き物」, 兵庫
県立長田高等学校 人文・数理探究類型1年生.
(40名)

鈴木武, 2021.2, 「タンゴムシの話」, 芦屋市立潮見小
学校3年生. (102名)

■研修生等の受入

博物館実習

3名 (東京農業大・関西学院大・滋賀県立大)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2020」, 博
物館, 分担者.

2020.3-2020.6, ミニ企画展「植物画展 美しき日本
の野山の植物」, 博物館, 責任者.

2020.10-2021.1, ミニ企画展「植物画展 『いのちの
輝き』 田地川和子教室作品」, 博物館, 責任者.

2021.2-4, ミニ企画展「ひととはく研究員展 2021」, 博
物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2回, 85名.

■行政等支援

委員会等 (計5件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパー
サイエンススクール運営指導委員会, 委員.

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会, 委員.

■相談・指導助言

来訪者 15件, 40名. 電話・FAX 相談 15件, メール
相談 20件.

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

E-mail: nakahama@hitohaku.jp

教職員コード：019926 採用年月日：2019/04/01

平成元年大阪府生。京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了。博士(農学)。日本生態学会, 種生物学会, 日本植物分類学会, 日本昆虫学会, 関西自然保護機構等所属。

併任：

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ 研究員。

<併任先での配属室と仕事>

1. 企画・調整室

経営戦略会議の企画・運営

2. プロジェクト

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策提言および人材育成の推進。分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者

えんがわミュージアム。分担者

ジーンバンク事業の推進。代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築。分担者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進。分担者

DNA を長期保管できる生物標本作成方法の開発。代表者
姫路市の花サギソウにおける遺伝子汚染の実態解明。代表者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因の解明
2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる生物の保全単位の設定
3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数、遺伝的多様性の回復手法の開発
4. ニホンジカ増加による生態系変化とその対策による回復効果の解明
5. 標本DNAからの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

志村映実・櫻井大和・渡辺恭平・中濱直之・奥田真未・岩元明敏・岩崎貴也(2021) 神奈川大学湘南ひらつかキャンパスにおける地表徘徊性甲虫相と建設以前からの変化。神奈川自然誌資料, 43, 77-86.

Koyama A, Uchida K, Ozeki M, Iwasaki T, Nakahama N, Suka T. (2021) Conservation of endangered and rare plants requires strategies additional to deer-proof

fencing for conservation of subalpine plant diversity. *Applied Vegetation Science*, 24, e12553.

Nakahama N*, Furuta T*, Ando H, Setsuko S, Takayanagi A, Isagi Y. (Equal Contribution*) (2021) DNA meta-barcoding revealed that sika deer foraging strategies vary with season in a forest with degraded understory vegetation. *Forest Ecology and Management*, 484, 118637.

Nakahama N. (2021) Museum specimens: an overlooked and valuable material for conservation genetics. *Ecological Research*, 36, 13-23.

Maebara Y*, Tamaoki M*, Iguchi Y, Nakahama N, Hanai T, Nishino A, Hayasaka D. (Equal Contribution*) (2020) Genetic diversity of invasive *Spartina alterniflora* Loisel. (Poaceae) introduced unintentionally into Japan and its invasion pathway. *Frontiers in Plant Science*, 11, 1357.

Uchida K, Koyama A, Ozeki M, Iwasaki T, Nakahama N, Suka T. (2020) Does the local conservation practice of cultural ecosystem services maintain plant diversity in semi-natural grasslands in Kirigamine Plateau, Japan? *Biological Conservation*, 250, 108737.

Kawakami Y, Yamazaki K, Ohashi K, Nakahama N. (2020) Genetic structure, diversity, and demography based on mitochondrial DNA analysis of *Cheilomenes sexmaculata* (Coleoptera: Coccinellidae). *Entomological Science*, 23, 385-392.

Yonezawa S*, Nakano T§, Nakahama N, Tomikawa K, Isagi Y. (2020) Environmental DNA reveals the cryptic diversity of the subterranean amphipod genus *Pseudocrangonyx* Akatsuka & Komai, 1922 inhabiting central Japan (Amphipoda: Crangonyctoidea: Pseudocrangonyctidae). *Journal of Crustacean Biology*, 40, 479-483.

Kato M*, Nakahama N*, Izuno A, Hirai N, Ueda S, Isagi Y. (Equal Contribution*) (2020) Development of microsatellite markers for an extremely limited distributed rare diving beetle species, *Acilius kishii*, and a widely distributed species, *A. japonicus* (Coleoptera: Dytiscidae). *Entomological Science*, 23, 204-207.

Sato D, Ueda S, Nakahama N, Izuno A, Isagi Y, Yago M, Hirai N. (2020) Development of microsatellite markers for the endangered butterfly *Zizina emelina* (de l'Orza 1869) (Lepidoptera Lycaenidae). *Japanese Journal of Environmental Entomology and Zoology*, 31, 21-26.

Nakahama N*, Uchida K, Koyama A, Iwasaki T, Ozeki M, Suka T. (2020) Construction of deer fences restores the diversity of butterflies and bumblebees as well as flowering plants in semi-natural grassland. *Biodiversity and Conservation*, 29, 2201-2215.

小山 明日香・内田 圭・中濱 直之・岩崎 貴也・尾

関 雅章・須賀 丈.(2020) 長野県霧ヶ峰高原での防鹿柵設置による絶滅危惧動植物の保全・再生効果 —霧ヶ峰高原研究会—. 自然保護助成基金助成成果報告書, 29, 27-35.

■その他著作

中濱直之 (2020) ガロアムシ科の一種. 岡山県レッドデータブック 2020 動物編, 岡山県環境文化自然環境課, 183.

中濱直之 (2020) 生物標本の遺伝子 多様性を守るヒントに. ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (7月6日朝刊)

中濱直之 (2020) 展示特別企画 ひょうごの草原〜人が育んだ草原と生き物の歴史〜. ひとはく通信ハーモニー, No. 110, 2-3.

中濱直之 (2020) 論文を読むためのコツ. 兵庫県立三田祥雲館高等学校 Eureka! 探究通信 3号.

■研究発表

早坂大亮・前原裕・玉置雅紀・花井隆晃・中濱直之・黒田有寿茂 (2021) 日本に侵入した *Spartina* 属植物の遺伝的多様性とその侵入経路. 日本生態学会第 68 回大会, オンライン

中濱直之 (2021) 昆虫標本からの遺伝解析方法~劣化した DNA をいかに活用するか?~. 第 2 回オンライン基礎昆虫学会議, オンライン

中濱直之 (2020) Museumics が切り拓く生物多様性保全研究. (招待講演) バーチャル研究会 生物多様性の DNA 情報学, オンライン

中濱直之・朝井健史・松本修二・末次健司・倉島治・松尾歩・陶山佳久 (2020) 湿生絶滅危惧種サギソウにおける遺伝子汚染株の検出と分散リスク推定. 第 52 回種生物学シンポジウム, オンライン

中濱直之 (2020) 低コストで遺伝情報を長期保管する昆虫標本作製手法の探索. 兵庫県立大学知の交流シンポジウム 2020, オンライン

中濱直之・岩崎貴也・内田圭・小山明日香・尾関雅章・須賀丈 (2020) 大規模防鹿柵の設置による草原性チョウ類・マルハナバチ類の保全効果. 第 1 回オンライン基礎昆虫学会議, オンライン

■学会役員等

日本生態学会 高校生ポスター部会 副部会長

日本生態学会 保全生態学研究編集委員

関西自然保護機構 地域自然史と保全編集委員

Plant Species Biology 論文査読 (5 回)

Plant Systematics and Evolution 論文査読 (2 回)

Entomological Science 論文査読 (2 回)

The pan-pacific entomologist 論文査読 (1 回)

Taiwania 論文査読 (1 回)

Journal of Mammalogy 論文査読 (1 回)

■助成を受けた研究

博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2020 年度 117 万円/総額 416 万円)

遺伝情報を長期保存できる植物乾燥標本作製手法の開発. 公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団, 研究代表者 (2020 年度 70 万円/総額 70 万円)

草原性蝶類アサマジミ北海道亜種の効果的な生息地管理と遺伝的多様性に関する研究. プロ・ナトゥーラ・ファンド, 分担者 (2020 年度 10 万円/総額 100 万円)

海岸性絶滅危惧種イソチビゴミムシの集団遺伝解析—分布の歴史解明から保全まで—. 公立大学法人兵庫県立大学令和元年度特別研究助成金若手支援, 研究代表者(2020 年度 30 万円/総額 30 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.6, 植物類, 豊岡氏, 新温泉町.

2020.8, 昆虫類, 植物類, 岡山県総社市, 笠岡市, 徳島県三好市.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中濱直之, 2020.7, 2020.7, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (119 名)

中濱直之, 2020.7, オープンセミナー「さんだでみられる身近な花とレアな花①」博物館・深田公園. (12 名)

中濱直之, 2020.7, オープンセミナー「さんだでみられる身近な花とレアな花②」博物館・深田公園. (1 名)

中濱直之, 2020.7, 一般セミナー「野外で安全に昆虫を調べてみよう-講義と実習-」博物館・深田公園. (11 名)

中濱直之, 2020.8, 特注セミナー「遺伝子を利用した研究とジーンファーム」兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館・ジーンファーム. (18 名)

中濱直之, 2020.9, 一般セミナー「里山の生きもの調査隊(秋のチョウチョ編)」博物館・ブイブイの森. (4 名)

中濱直之, 2020.9, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす」クラーク記念国際高等学校三田キャンパス, 博物館. (28 名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」神戸市立妙法寺小学校, 博物館・深田公園. (92 名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「深田公園の自然体験」みそら幼稚園, 博物館・深田公園. (90 名)

中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「深田公園の自然体験」みそら幼稚園, 博物館・深田公園. (90 名)

中濱直之, 2020.10, オープンセミナー「えんがわミュージアム」, 博物館・深田公園. (72名)
中濱直之, 2020.10, 一般セミナー「里山や草原の植物と昆虫」, 宝塚西谷の森公園. (4名)
中濱直之, 2020.10, 特注セミナー「ジーンファーム見学会」関西大学高等部, 博物館・ジーンファーム. (6名)
中濱直之, 2020.10, 一般セミナー「バッタあれこれー身近な隣人の生態・進化・保全ー」. (44名)
中濱直之, 2020.10ー, ひとつはく研究員 Web セミナー「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, YouTube「Hitohaku Movie」.
中濱直之, 2020.11, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」伊丹市立神津小学校, 博物館・深田公園. (37名)
中濱直之, 2020.12, 一般セミナー「論文って面白い!～科学論文の読み方入門講座～」, 博物館. (16名)
中濱直之, 2021.2, 特注セミナー「ジーンファーム見学会①」兵庫県立明石高等学校, 博物館・ジーンファーム. (13名)
中濱直之, 2021.2, 特注セミナー「ジーンファーム見学会②」兵庫県立明石高等学校, 博物館・ジーンファーム. (13名)

館外講演

中濱直之・高瀬優子・吉水敏城・中谷朱里・島岡良治・島岡佳子・小館誓, 2020.6, 「家族で行こう!むしとりえんそく」ふるさと兵庫こども環境体験推進事業, 兵庫県立但馬牧場公園. (180名)
中濱直之, 2020.9, 「自然史標本からいきものを知り、まもる-遺伝子を用いた新たな視点-」人と自然の会, 博物館. (60名)
中濱直之, 2020.10, 「博物館標本の遺伝子情報を生物多様性保全に活用する」ふじのくに地球環境史ミュージアム オムニバス授業 地球環境史学, 静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム. (80名)
中濱直之, 2021.3, 「早春の昆虫・生き物観察会」一庫公園. (30名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (分担)
共生地域創成論 (ゲスト講義)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2020.11, ひとつはく Kids キャラバン, ABCハウジング泉佐野, 大阪府泉佐野市, 分担者.

■学校教育支援

学校団体対応

2020.6, 兵庫県立淡路景観園芸学校
2020.8, 兵庫県立三田祥雲館高等学校
2020.10, 神戸市立妙法寺小学校
2020.10, みそら幼稚園
2020.10, 関西大学高等部
2020.11, 伊丹市立神津小学校
2021.2, 兵庫県立明石高等学校

講師派遣

中濱直之, 2020.7, 「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 明星中学校. (260名)

■展示

2020.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2020」, 博物館, 分担者.
2020.10-2021.1, 特別展示企画「ひょうごの草原～人が育んだ草原と生き物の歴史～」, 博物館, 担当.
2021.2-4, ミニ企画展「ひとつはく研究員展 2021」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)
「六甲北の畦畔を再現する屋上緑化に関する共同研究」, エスペック株式会社, 分担者. (50万円)
「2020年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」大阪ガス株式会社 CSR・環境部, 分担者. (136.73万円)
「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 分担者. (24万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 4回, 50名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 8件, 16名, 電話・FAX 8件, メール 73件.

■学会開催等支援

2021.3, 日本生態学会第 68 回大会, 高校生ポスター部会.